

学校コード F114310104758

注3

設置年度 令和 5年度

計画の区分： 学部の設置

注1

届出

注2

湘南工科大学 情報学部

【届出】 設置に係る設置計画履行状況報告書
(改正前大学設置基準適用)

学校法人湘南工科大学
令和5年5月1日現在

作成担当者

担当部局(課)名 事務課

職名・氏名

カチユウ ナカシマコウイチ
課長・中島 幸一

電話番号

0466-30-0271

(夜間)

—

e-mail

syomuka@center.shonan-it.ac.jp

(注) 1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。

2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。

設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には現在の名称を記載し、その下欄に

()書きにて、設置時の旧名称を記載してください。

例) 〇〇大学 △△学部 □□学科

(旧名称：◇◇学科(平成◇◇年度より学科名称変更))

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

- 大学の設置の場合：「〇〇大学」
- 学部の設置の場合：「〇〇大学 △△学部」
- 学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科」
- 短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 △△学科」
- 大学院設置の場合：「〇〇大学大学院」
- 大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」
- 大学院の研究科の専攻の設置等の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科 〇〇専攻(修士課程)」
- 通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科(通信教育課程)」

3 学校コードについては、以下URLを確認の上、該当番号を記載してください。

なお、該当がない場合は、本番号は学校基本調査での「学校コード」と同様の番号ですので、当該番号を記載してください。

https://www.mext.go.jp/b_menu/toukei/mext_01087.html

目次

情報学部

<情報学科>	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	3
2. 授業科目の概要	7
3. 施設・設備の整備状況、経費	15
4. 既設大学等の状況	16
5. 教員組織の状況	17
6. 附帯事項等に対する履行状況等	33
7. その他全般的事項	34

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

学校法人湘南工科大学

(2) 大学名

湘南工科大学

(3) 調査対象大学等の位置

〒251-8511

神奈川県藤沢市辻堂西海岸1-1-25

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
 ・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
理事長	イトヤマ ユウ 糸山 祐 (令和2年4月)		
学長	キエダ ノブオ 木枝 暢夫 (令和4年4月)		
学部長	ニノミヤ ヒロシ 二宮 洋 (令和5年4月)		
学科長等	マキ ノリコ 牧 紀子 (令和5年4月)		

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。
 (例) 令和4年度に報告済の内容 → (4)
 令和5年度に報告する内容 → (5)
 ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
 ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
 ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部等の学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください（入試区分ごとではありません）。
- ・ なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位（大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」）のほか、それらのコースや専攻単位でも記載したものを、別ファイルにて提出してください。
- ・ 様式は、平成30年度開設の4年制の学科が完成年度を越えて報告する場合（令和5年度までの6年間）ですが、設置計画履行状況等調査の対象期間が7年を越え、様式に変更が必要な場合には、別途ご連絡ください。
- ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）」により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
- ・ 短期交換留学生など、定員内に含まれていない学生については記入しないでください。

(5) - ① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称(学位)	学位又は学科の分野	設置時の計画				学生募集の停止について	備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員		
情報学部 情報学科 学士(工学)	工学関係	4年	275人	2年次 0人 3年次 0人 4年次 0人	1100人		

- (注) ・ 定員を変更した場合は、「備考」に変更前的人数、変更年月及び報告年度を（ ）書きで記入してください。
- ・ 基礎となる学部等がある場合には、「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
- ・ 「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要（別記様式第2号（その2の1）」）の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。
- ・ 学生募集停止を予定している場合は、「学生募集の停止について」で「新規入学者を募集停止予定」を選択するとともに、「備考」に「令和〇年度から学生募集停止（予定）」と記載してください。（学生募集停止を予定していない場合は「-」を選択。）

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		平均入学定員超過率	平均入学定員超過率(控除後)	収容定員充足率	収容定員充足率(控除後)	備考
	春季入学	その他の学期															
A 入学定員	一人 (-) [-]	275人															
志願者数	(-) [-]	1151 [28]															
受験者数	(-) [-]	1111 [20]	1.16倍														
合格者数	(-) [-]	877 [12]		1.16倍													
B 入学者数	(-) [-]	319 [12]															
入学定員超過率 B/A	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1.16				

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ 調査対象学部等の開設年度から報告年度まで記入してください。なお、開設年度以前は「-」を記入してください。
- ・ () 内には、編入学の状況について外数で記入してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、(())書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
- ・ 編入学生は記入しないでください。
- ・ [] 内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
- ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
- ・ 「入学定員超過率」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した入学定員、入学者数で算出してください。なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
- ・ 「平均入学定員超過率」には、開設年度から報告年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。なお、完成年度を越えて報告書を提出する大学等は、報告年度から起算した修業年限に相当する期間の入学定員超過率の平均を記載してください。
- ・ 「平均入学定員超過率(控除後)」には、「平均入学定員超過率」が1.00倍を超える場合、「大学、短期大学及び高等専門学校の設置等に係る認可の基準」附則第2項及び第4項に該当する入学者の控除後の「平均入学定員超過率」を記入してください。なお、「平均入学定員超過率」が1.00倍以下の場合や、1.00倍を超える場合であっても上記の控除該当者がいない場合は、「-」としてください。
- ・ 「収容定員充足率」には、開設年度から報告年度までの報告年度における5月1日現在の収容定員数に対する学生数の割合を記入してください。算出に当たっては、「大学の設置等に係る提出書類の作成の手引(令和6年度開設用)IV.33収容定員の充足状況」をご確認ください。なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。また、完成年度を越えて報告書を提出する大学等は、報告年度から起算した修業年限に相当する期間の収容定員充足率を記載してください。
- ・ 「収容定員充足率(控除後)」には、「収容定員充足率」が1.00倍を超える場合、「大学、短期大学及び高等専門学校の設置等に係る認可の基準」第1条第2項により修業年限超過者を控除した場合及び附則第2項及び第4項を適用した場合の「収容定員充足率」を記入してください。なお、「収容定員充足率」が1.00倍以下の場合や、1.00倍を超える場合であっても上記の控除及び適用がない場合には、「-」としてください。

(5) -③ 調査対象学部等の在学者の状況

対象年度 学 年	平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	319	-	
	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[12]	[-]	
	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	
2年次			-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	
			(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	
3年次					-	-	-	-	-	-	-	-	
					[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	
					(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	
4年次							-	-	-	-	-	-	
							[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	
							(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	
計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	319	-	
	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[12]	[-]	
	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ []内には、留学生の状況について、**内数**で記入してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
 - ・ ()内には、留年者の状況について、**内数**で記入してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
 - ・ **編入学生や転入学生も含めて**記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。**春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。**また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数**を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	内訳			主な退学理由 (留学生の理由は[]書き)
			入学した年度	退学者数		
				うち留学生数		
平成30年度	— 人	— 人	平成30年度	— 人	— 人	
令和元年度	— 人	— 人	平成30年度	— 人	— 人	
			令和元年度	— 人	— 人	
令和2年度	— 人	— 人	平成30年度	— 人	— 人	
			令和元年度	— 人	— 人	
			令和2年度	— 人	— 人	
令和3年度	— 人	— 人	平成30年度	— 人	— 人	
			令和元年度	— 人	— 人	
			令和2年度	— 人	— 人	
			令和3年度	— 人	— 人	
令和4年度	— 人	— 人	平成30年度	— 人	— 人	
			令和元年度	— 人	— 人	
			令和2年度	— 人	— 人	
			令和3年度	— 人	— 人	
			令和4年度	— 人	— 人	
令和5年度	319 人	0 人	平成30年度	— 人	— 人	
			令和元年度	— 人	— 人	
			令和2年度	— 人	— 人	
			令和3年度	— 人	— 人	
			令和4年度	— 人	— 人	
			令和5年度	0 人	0 人	
合計		0 人		0 人	0 人	

- (注)・数字は、報告年度の5月1日現在の数字を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- 各対象年度の在学者数については、対象年度の人数を記入してください。(在学者数から退学者数を減らす必要はありません。)
 - 内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
 - 在学者数、退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
 - 「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(〇人)」というように、その人数も含めて記入してください。
(記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) -⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【平成30年度】

$$\frac{\text{平成30年度の退学者数(a)}}{\text{平成30年度の在学者数(b)}} = \frac{—}{—} = \boxed{—} \%$$

【令和元年度】

$$\frac{\text{令和元年度の退学者数(a)}}{\text{令和元年度の在学者数(b)}} = \frac{—}{—} = \boxed{—} \%$$

【令和2年度】

$$\frac{\text{令和2年度の退学者数(a)}}{\text{令和2年度の在学者数(b)}} = \frac{—}{—} = \boxed{—} \%$$

【令和3年度】

$$\frac{\text{令和3年度の退学者数(a)}}{\text{令和3年度の在学者数(b)}} = \frac{—}{—} = \boxed{—} \%$$

【令和4年度】

$$\frac{\text{令和4年度の退学者数(a)}}{\text{令和4年度の在学者数(b)}} = \frac{—}{—} = \boxed{—} \%$$

【令和5年度】

$$\frac{\text{令和5年度の退学者数(a)}}{\text{令和5年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{319} = \boxed{0} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

2 授業科目の概要

<情報学部 情報学科>

(1) ① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
共通基盤科目	共通基盤ワークショップ1A	1前	2			1	3					兼14
	共通基盤ワークショップ1B	1後	2			1	3					兼14
	小計(2科目)	—	4	0	0	1	3	0	0	0		兼14
	共通基盤ワークショップ2A	2前	2			4	2	2				兼15
	共通基盤ワークショップ2B	2後	2			3	2	1	2			兼12
小計(2科目)	—	4	0	0	6	4	3	2	0		兼24	
キャリア	修学基礎	1前	2				2					
	キャリア形成	3前	2			3						
	進路研究	3後	2			3						
	技術者倫理	1前後	2									兼2
	文章作成法	1前後	2									兼1
	学術横断プログラム2A	2前	2			3						
	学術横断プログラム2B	2後	2			3						
	学術横断プログラム3A	3前	2			3						
	学術横断プログラム3B	3後	2			3						
	小計(9科目)	—	6	12	0	5	2	0	0	0		兼3
社会人基礎科目	社会連携講座(1)	1前	2									兼1
	社会連携講座(2)	1前	2									兼1
	社会連携講座(3)	1前	2									兼1
	社会連携講座(4)	1前	2									兼1
	社会連携講座(5)	1前	2									兼1
	社会連携講座(6)	1前	2									兼1
	プロジェクト実習	1前	2									兼1
	社会貢献活動概論	1前	2									兼1
	社会貢献活動1	1前	2			1	1					兼1
	社会貢献活動2	2前	2			1	1					兼1
	インターンシップ1	2前	2			1	1					
	インターンシップ2	3前	2			1	1					
	小計(12科目)	—	0	24	0	2	2	0	0	0		兼4
人間と社会	哲学をもつ	1前後	2									兼1
	心理をよむ	1前後	2									兼2
	文化をはぐくむ	1前後	2									兼1
	歴史をみつめる	1前後	2									兼1
	物語をつくる	1前後	2									兼1
	くらしと法	2前後	2									兼1
	政治行動	2前後	2									兼1
	日本国憲法	2前後	2									兼1
	国際政治経済	3前後	2									兼1
	外交と安全保障	3前後	2									兼1
	グローバルデータ分析	3前後	2									兼1
	市場と経済	3前後	2									兼1
	企業経営	3前後	2									兼1
	会計と財務	3前後	2									兼1
小計(14科目)	—	0	28	0	0	0	0	0	0		兼11	
外国語	英語総合基礎	1前	2									兼2
	英語総合発展	1後	2									兼2
	入門英語	1前後	2									兼1
	実用英語	1前後	2									兼1
	英語資格チャレンジ	1前後	2									兼1
	英語コミュニケーション	2前後	2									兼1
	時事ビジネス英語	2前後	2									兼1
	中国文化言語	1前後	2									兼1
	朝鮮文化言語	1前後	2									兼1

【令和5年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
共通基盤科目	共通基盤ワークショップ1A	1前	2			1	2					兼12
	共通基盤ワークショップ1B	1後	2			1	2					兼12
	小計(2科目)	—	4	0	0	1	2	0	0	0		兼14
	共通基盤ワークショップ2A	2前	2			5	1	2				兼14
	共通基盤ワークショップ2B	2後	2			4	1	1	2			兼10
小計(2科目)	—	4	0	0	8	2	3	2	0		兼22	
キャリア	修学基礎	1前	2				1			1		
	キャリア形成	3前	2			3						
	進路研究	3後	2			3						
	技術者倫理	1前後	2									兼2
	文章作成法	1前後	2									兼1
	学術横断プログラム2A	2前	2			3						
	学術横断プログラム2B	2後	2			3						
	学術横断プログラム3A	3前	2			3						
	学術横断プログラム3B	3後	2			3						
	小計(9科目)	—	6	12	0	5	1	0	1	0		兼3
社会人基礎科目	社会連携講座(1)	1前	2									兼1
	社会連携講座(2)	1前	2									兼1
	社会連携講座(3)	1前	2									兼1
	社会連携講座(4)	1前	2									兼1
	社会連携講座(5)	1前	2									兼1
	社会連携講座(6)	1前	2									兼1
	プロジェクト実習	1前	2				1					兼1
	社会貢献活動概論	1前	2							2		兼5
	社会貢献活動1	1前	2									兼1
	社会貢献活動2	2前	2				1	1				兼1
	インターンシップ1	2前	2				1	1				
	インターンシップ2	3前	2				1	1				
	小計(12科目)	—	0	24	0	3	2	2	0	0		兼8
人間と社会	哲学をもつ	1前後	2									兼1
	心理をよむ	1前後	2									兼1
	文化をはぐくむ	1前後	2									兼1
	歴史をみつめる	1前後	2									兼1
	物語をつくる	1前後	2									兼1
	くらしと法	2前後	2									兼1
	政治行動	2前後	2									兼1
	日本国憲法	2前後	2									兼1
	国際政治経済	3前後	2									兼1
	外交と安全保障	3前後	2									兼1
	グローバルデータ分析	3前後	2									兼1
	市場と経済	3前後	2									兼1
	企業経営	3前後	2									兼1
	会計と財務	3前後	2									兼1
小計(14科目)	—	0	28	0	0	0	0	0	0		兼10	
外国語	英語総合基礎	1前	2									兼5
	英語総合発展	1後	2									兼5
	入門英語	1前後	2									兼1
	実用英語	1前後	2									兼1
	英語資格チャレンジ	1前後	2									兼1
	英語コミュニケーション	2前後	2									兼1
	時事ビジネス英語	2前後	2									兼1
	中国文化言語	1前後	2									兼1
	朝鮮文化言語	1前後	2									兼1

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
学 科 専 門 科 目	ロシア文化言語	1前後	2								兼1	
	日本語A	1前	2								兼1	
	日本語B	1後	2								兼1	
	海外語学研修	2前	2								兼1	
	小計 (13科目)	—	4	22	0	0	0	0	0	0	兼8	
	健康とスポーツ	スポーツで健康を科学する	2前	2								兼2
		スポーツで健康をデザインする	2後	2								兼2
		スポーツを分析する	1前	2								兼1
		スポーツをマネジメントする	1後	2								兼1
		生涯スポーツ論	1前	2								兼1
		サーフィン実習	1後	1								兼1
		小計 (6科目)	—	4	7	0	0	0	0	0	0	兼2
	ICT基礎	コンピュータリテラシ基礎	1前	2								兼1
		コンピュータリテラシ応用	1後	2			1					兼1
		コンピュータリテラシ発展	2前後	2			1					兼1
社会とコンピュータ		2後	2								兼1	
小計 (4科目)		—	0	8	0	0	2	0	0	0	兼2	
専 門 基 礎	コンピュータシステム入門	1前	2			1	1					
	データサイエンス入門1	1前	2			1	1				兼1	
	プログラミング基礎	1前	2			2						
	プログラミングのための基礎数学	1前	2			1		1				
	データサイエンス入門2	1後	2			1	1				兼1	
	データサイエンスのためのプログラミング基礎	1後	2			1					兼1	
	プログラミング実習	1後	2			1	2	1			兼1	
	オブジェクト指向プログラミング実習	2前	2			3	1				兼1	
	情報倫理	2後	2			1						
小計 (9科目)	—	18	0	0	4	5	3	1	0	兼3		
課 題 解 決 型 実 習	情報学実習A	1前	2			14	8	4	2			
	情報学実習B	1後	2			14	8	4	2			
	情報学課題解決実習2A	2前	4			4	3					
	情報学課題解決実習2B	2後	4			3	2	2				
	情報学課題解決実習3A	3前	4			4	1	1	1			
	情報学課題解決実習3B	3後	4			3	2	1	1			
	卒業研究A	4前	5			14	8	4	2			
	卒業研究B	4後	5			14	8	4	2			
	小計 (8科目)	—	14	16	0	14	8	4	2	0		
数 理 ・ デ ー タ サ イ エ ン ス	確率統計リテラシ1	1前	2		1						兼1	
	確率統計リテラシ2	1後	2				1				兼1	
	線形代数	1後	2		1							
	微分積分学	1後	2		1							
	データサイエンス実践	2前	2		1							
	離散数学	2前	2		1						兼1	
	プログラミングのための線形代数1	2前	2		1						兼1	
	プログラミングのための微分積分学1	2前	2		1						兼1	
	平面と空間の幾何学	2前	2								兼1	
	ビジネスとデータサイエンス	2後	2			1						
	プログラミングのための線形代数2	2後	2								兼1	
	プログラミングのための微分積分学2	2後	2								兼1	
	ゲームの物理演算	2後	2		2	1						
	データサイエンス実習	2後	2		2							
	幾何学1	2後	2						1		兼1	
	幾何学2	3前	2		1							
	人工知能	3前	2		2				2			
数値計算プログラミング	3前	2		1	1							
代数学	3前	2		1								
最適化数学	3後	2		1						兼1		
人工知能実習	3後	2		2				2		兼1		
多変量解析入門	3後	2		1								
小計 (22科目)	—	0	44	0	8	2	1	0	0	兼5		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
学 科 専 門 科 目	ロシア文化言語	1前後	2								兼1	
	日本語A	1前	2								兼1	
	日本語B	1後	2								兼1	
	海外語学研修	2前	2								兼1	
	小計 (13科目)	—	4	22	0	0	0	0	0	0	兼10	
	健康とスポーツ	スポーツで健康を科学する	2前	2								兼2
		スポーツで健康をデザインする	2後	2								兼2
		スポーツを分析する	1前	2								兼2
		スポーツをマネジメントする	1後	2								兼1
		生涯スポーツ論	1前	2								兼1
		サーフィン実習	1後	1								兼1
		小計 (6科目)	—	4	7	0	0	0	0	0	0	兼2
	ICT基礎	コンピュータリテラシ基礎	1前	2								兼1
		コンピュータリテラシ応用	1後	2					0			兼1
		コンピュータリテラシ発展	2前後	2					1			兼1
社会とコンピュータ		2後	2								兼1	
小計 (4科目)		—	0	8	0	0	0	1	0	0	兼2	
専 門 基 礎	コンピュータシステム入門	1前	2				0	1			兼1	
	データサイエンス入門1	1前	2				0	1			兼1	
	プログラミング基礎	1前	2			2						
	プログラミングのための基礎数学	1前	2			1			1			
	データサイエンス入門2	1後	2			1	0				兼1	
	データサイエンスのためのプログラミング基礎	1後	2			1					兼1	
	プログラミング実習	1後	2			0	2	1	1		兼1	
	オブジェクト指向プログラミング実習	2前	2			1	3	0			兼1	
	情報倫理	2後	2			1						
小計 (9科目)	—	18	0	0	4	4	3	1	0	兼4		
課 題 解 決 型 実 習	情報学実習A	1前	2			16	6	5	3			
	情報学実習B	1後	2			16	6	5	3			
	情報学課題解決実習2A	2前	4			5	2					
	情報学課題解決実習2B	2後	4			3	2	1	1			
	情報学課題解決実習3A	3前	4			4	1	1	1			
	情報学課題解決実習3B	3後	4			4	1	1	1			
	卒業研究A	4前	5			16	6	5	3			
	卒業研究B	4後	5			16	6	5	3			
	小計 (8科目)	—	14	16	0	16	6	5	3	0		
数 理 ・ デ ー タ サ イ エ ン ス	確率統計リテラシ1	1前	2		1						兼1	
	確率統計リテラシ2	1後	2					1			兼1	
	線形代数	1後	2		1							
	微分積分学	1後	2		1							
	データサイエンス実践	2前	2		1							
	離散数学	2前	2		1						兼1	
	プログラミングのための線形代数1	2前	2		1						兼1	
	プログラミングのための微分積分学1	2前	2		1						兼1	
	平面と空間の幾何学	2前	2					1			兼0	
	ビジネスとデータサイエンス	2後	2					1				
	プログラミングのための線形代数2	2後	2								兼1	
	プログラミングのための微分積分学2	2後	2								兼1	
	ゲームの物理演算	2後	2		2	1						
	データサイエンス実習	2後	2		2							
	幾何学1	2後	2						1		兼0	
	幾何学2	3前	2		1							
	人工知能	3前	2		2			2				
数値計算プログラミング	3前	2		1	0	1						
代数学	3前	2		1								
最適化数学	3後	2		1						兼1		
人工知能実習	3後	2		2			2			兼1		
多変量解析入門	3後	2		1								
小計 (22科目)	—	0	44	0	8	1	3	0	0	兼4		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任		
			必修	選択	自由	教	准教授	講師	助教	助手			
コンピュータサイエンス	プログラミングリテラシ	1前	2			1							
	論理回路	2前	2			2			1				
	ネットワークアーキテクチャ	2前	2			1							
	アルゴリズムとデータ構造実習	2前	2			2							兼1
	データベース	2後	2										兼1
	センシング技術	2後	2			1		1					
	オペレーティングシステム実習	2後	2			2							
	コンピュータアーキテクチャ	3前	2			1	1						
	コンパイラ	3前	2			1							
	情報理論	3前	2					2					
	組込プログラミング	3前	2					1					
	通信プログラミング実習	3前	2			1	1						
	暗号とセキュリティ	3前	2			1		2					
	データベース実習	3前	2			1							兼1
ソフトウェア工学	3後	2			1	1							
クラウドコンピューティング	3後	2			2		1	1					
モバイルプログラミング実習	3後	2			2		1						
I o T実習	3後	2			2	1							
小計 (18科目)	—	0	36	0	10	4	4	2	0				兼2
インフォメーションサイエンス	コンピュータグラフィックス入門実習	1前	2						1				
	身近なサイエンス	1後	2			1		1					
	コンピュータグラフィックス活用実習	1後	2			2			1				
	ゲーム制作実習	1後	2			2		1	1				
	ヒューマンインタフェース	1後	2			1	1						
	デザイン思考	2前	2			2		1					
	Web入門	2前	2			2		1					兼1
	Webデザイン	2前	2			2		2					兼1
	コミュニケーション工学	2前	2			2		1					
	コンテンツ制作	2前	2			2		2					兼1
	映像制作	2後	2			2		1					兼1
	コンピュータグラフィックス	2後	2			2		1					
	環境情報学	2後	2			2		1					
	教育情報工学	2後	2			2		1					
	認知情報学	2後	2			2		1					
	Webクライアントプログラミング	2後	2			2		1	1	1			
	サウンドエンジニアリング	3前	2			2		2					兼1
	コンピュータビジョン	3前	2			2		1					
	福祉情報工学	3前	2			2		1					
	ゲームプログラミング	3前	2			2		1					兼1
	メディアインタラクション	3前	2			2		1					
環境情報学実習	3前	2			2		1			1			
教育情報システム開発実習	3前	2			2		1			0			
認知情報学実習	3前	2			2		1			0			
画像・信号処理の数学	3前	2			2		2						
テキストマイニング	3前	2			2		1						
企業情報マネジメント	3後	2			2		1						
インタラクション工学	3後	2			2		2			1			
画像・信号処理プログラミング	3後	2			2		1						
3DCG実習	3後	2			2		1						
3Dモデリング実習	3後	2			2		2					兼1	
小計 (31科目)	—	0	62	0	8	6	3	1	0				兼6
情報と社会	IT演習基礎1	1後	2			1							
	IT演習基礎2	1後	2			1							
	金融情報処理1	2前	2			2		1					
	金融情報処理2	2前	2			2		1					
	プレゼンテーションスキル	2前	2			2		1					
	会計データ処理1	2後	2			2		1					
	会計データ処理2	2後	2			2		1					
	キャリアマネジメント	2後	2			2		1					
	情報処理技術演習1	3前	2			2		1					

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任		
			必修	選択	自由	教	准教授	講師	助教	助手			
コンピュータサイエンス	プログラミングリテラシ	1前	2						2				
	論理回路	2前	2			2					1		
	ネットワークアーキテクチャ	2前	2			1							
	アルゴリズムとデータ構造実習	2前	2			2			2				兼1
	データベース	2後	2										兼1
	センシング技術	2後	2			1		1					
	オペレーティングシステム実習	2後	2			2		2					
	コンピュータアーキテクチャ	3前	2			1	1						
	コンパイラ	3前	2			1							
	情報理論	3前	2					2					
	組込プログラミング	3前	2					1					
	通信プログラミング実習	3前	2			1	1						
	暗号とセキュリティ	3前	2			1		2					
	データベース実習	3前	2			1							兼1
ソフトウェア工学	3後	2			2		0						
クラウドコンピューティング	3後	2			2		1	0		1			
モバイルプログラミング実習	3後	2			2		1	0					
I o T実習	3後	2			2		1						
小計 (18科目)	—	0	36	0	11	5	3	2	0				兼2
インフォメーションサイエンス	コンピュータグラフィックス入門実習	1前	2								1		
	身近なサイエンス	1後	2			2		0		1			兼1
	コンピュータグラフィックス活用実習	1後	2			2					1		
	ゲーム制作実習	1後	2			2		1	0		1		
	ヒューマンインタフェース	1後	2			2		2	0				
	デザイン思考	2前	2			2		1					
	Web入門	2前	2			2		1					兼1
	Webデザイン	2前	2			2		2					兼1
	コミュニケーション工学	2前	2			2		1					
	コンテンツ制作	2前	2			2		2					兼1
	映像制作	2後	2			2		1	0				兼1
	コンピュータグラフィックス	2後	2			2		1					
	環境情報学	2後	2			2		0	1				
	教育情報工学	2後	2			2		1					
	認知情報学	2後	2			2		1					
	Webクライアントプログラミング	2後	2			2		1	1	1			
	サウンドエンジニアリング	3前	2			2		2					兼1
	コンピュータビジョン	3前	2			2		1					
	福祉情報工学	3前	2			2		1					
	ゲームプログラミング	3前	2			2		1					兼1
	メディアインタラクション	3前	2			2		1					
環境情報学実習	3前	2			2		0			1			
教育情報システム開発実習	3前	2			2		1	0					
認知情報学実習	3前	2			2		1	0					
画像・信号処理の数学	3前	2			2		2						
テキストマイニング	3前	2			2		1						
企業情報マネジメント	3後	2			2		1						
インタラクション工学	3後	2			2		1	1					
画像・信号処理プログラミング	3後	2			2		1			1			
3DCG実習	3後	2			2		1						
3Dモデリング実習	3後	2			2		2					兼1	
小計 (31科目)	—	0	62	0	10	4	3	2	0				兼7
情報と社会	IT演習基礎1	1後	2					0					兼1
	IT演習基礎2	1後	2					0					兼1
	金融情報処理1	2前	2			2		1	0				
	金融情報処理2	2前	2			2		1	0				
	プレゼンテーションスキル	2前	2			2		1					
	会計データ処理1	2後	2			2		1	0				
	会計データ処理2	2後	2			2		1	0				
	キャリアマネジメント	2後	2			2		1					
	情報処理技術演習1	3前	2			2		1	0				

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
	情報処理技術演習 2	3前		2			1					
	情報と職業	3前		2			1					
	小計 (11科目)	—	0	22	0	3	2	0	0	0	0	
教職科目	教職入門	1前			2							兼1
	教育原理	1後			2							兼1
	教育心理	1前			2							兼1
	特別支援教育	2前			2							兼1
	教育制度論	2後			2							兼1
	教育関係法規	3後			2							兼1
	教育課程論	3前			2							兼1
	情報科教育法 1	2前			2							兼1
	情報科教育法 2	2後			2							兼1
	数学科教育法 1	2前			2							兼1
	数学科教育法 2	2後			2							兼1
	数学科教材研究 1	3前			2							兼1
	数学科教材研究 2	3後			2							兼1
	道德教育の指導法	3後			2							兼1
	特別活動及び総合的な学習の指導法	3前			2							兼1
	教育方法	1後			2							兼1
	生徒指導及び進路指導	3後			2							兼1
	教育相談	3前			2							兼1
	教育実習ゼミ 1	3後			1							兼2
	教育実習ゼミ 2	4前			1							兼2
	教育実習 1	4前			2							兼2
	教育実習 2	4前			2							兼2
	学校インターンシップ	2後			1							兼2
	教職実践演習 (中・高)	4後			2	1						兼3
小計 (24科目)	—	0	0	45	1	0	0	0	0	0	兼9	
合計 (185科目)	—	54	281	45	14	8	4	2	0	0	兼76	
卒業要件及び履修方法												
<p>共通基盤科目から必修8単位、社会人基礎科目から必修14単位、選択10単位以上、学科専門科目から必修32単位、選択48単位以上、社会人基礎科目、学科専門科目全体から12単位以上、計124単位以上を卒業に必要な修得単位数とする (履修科目の登録の上限:20単位(半期))</p> <p>なお、社会人基礎科目の選択科目のうち、くらしと法、政治行動、日本国憲法から2単位、国際政治経済、外交と安全保障、グローバルデータ分析から2単位、市場と経済、企業経営、会計と財務から2単位、学科専門科目の選択科目うち、情報学課題解決実習2A、データサイエンス実践、論理回路、ネットワークアーキテクチャ、アルゴリズムとデータ構造実習、デザイン思考、Webデザイン、コンテンツ制作から6単位、情報学課題解決実習2B、ビジネスとデータサイエンス、データベース、オペレーティングシステム実習、コンピュータグラフィックス、環境情報学、教育情報工学、認知情報学、Webクライアントプログラミングから6単位、情報学課題解決実習3A、人工知能、コンピュータアーキテクチャ、コンパイル、情報理論、暗号とセキュリティ、コンピュータビジョン、福祉情報工学、メディアインタラクション、環境情報学実習、教育情報システム開発実習、認知情報学実習から6単位、確率統計リテラシ1、コンピュータグラフィックス入門実習から2単位、確率統計リテラシ2、線形代数、微分積分学、コンピュータグラフィックス活用実習、ゲーム制作実習から4単位を選択必修とする。</p>												

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
	情報処理技術演習 2	3前		2		1	0					
	情報と職業	3前		2			1					
	小計 (11科目)	—	0	22	0	3	1	0	0	0	0	兼1
教職科目	教職入門	1前			2							兼1
	教育原理	1後			2							兼1
	教育心理	1前			2							兼1
	特別支援教育	2前			2							兼1
	教育制度論	2後			2							兼1
	教育関係法規	3後			2							兼1
	教育課程論	3前			2							兼1
	情報科教育法 1	2前			2							兼1
	情報科教育法 2	2後			2							兼1
	数学科教育法 1	2前			2							兼1
	数学科教育法 2	2後			2							兼1
	数学科教材研究 1	3前			2							兼1
	数学科教材研究 2	3後			2							兼1
	道德教育の指導法	3後			2							兼1
	特別活動及び総合的な学習の指導法	3前			2							兼1
	教育方法 (ICTの活用を含む)	1後			2							兼1
	生徒指導及び進路指導	3後			2							兼1
	教育相談	3前			2							兼1
	教育実習ゼミ 1	3後			1							兼2
	教育実習ゼミ 2	4前			1							兼2
	教育実習 1	4前			2							兼2
	教育実習 2	4前			2							兼2
	学校インターンシップ	2後			1							兼2
	教職実践演習 (中・高)	4後			2	1						兼3
小計 (24科目)	—	0	0	45	1	0	0	0	0	0	兼9	
合計 (185科目)	—	54	281	45	16	6	5	3	0	0	兼80	
卒業要件及び履修方法												
<p>共通基盤科目から必修8単位、社会人基礎科目から必修14単位、選択10単位以上、学科専門科目から必修32単位、選択48単位以上、社会人基礎科目、学科専門科目全体から12単位以上、計124単位以上を卒業に必要な修得単位数とする (履修科目の登録の上限:20単位(半期))</p> <p>なお、社会人基礎科目の選択科目のうち、くらしと法、政治行動、日本国憲法から2単位、国際政治経済、外交と安全保障、グローバルデータ分析から2単位、市場と経済、企業経営、会計と財務から2単位、学科専門科目の選択科目うち、情報学課題解決実習2A、データサイエンス実践、論理回路、ネットワークアーキテクチャ、アルゴリズムとデータ構造実習、デザイン思考、Webデザイン、コンテンツ制作から6単位、情報学課題解決実習2B、ビジネスとデータサイエンス、データベース、オペレーティングシステム実習、コンピュータグラフィックス、環境情報学、教育情報工学、認知情報学、Webクライアントプログラミングから6単位、情報学課題解決実習3A、人工知能、コンピュータアーキテクチャ、コンパイル、情報理論、暗号とセキュリティ、コンピュータビジョン、福祉情報工学、メディアインタラクション、環境情報学実習、教育情報システム開発実習、認知情報学実習から6単位、確率統計リテラシ1、コンピュータグラフィックス入門実習から2単位、確率統計リテラシ2、線形代数、微分積分学、コンピュータグラフィックス活用実習、ゲーム制作実習から4単位を選択必修とする。</p>												

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
 - ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引」の「教育課程等の概要」を確認してください。
 - ・ 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任、兼担教員が担当する科目を含む。)を黒字で記入してください。その上で、各年度については、**認可時又は届出時から変更となっている箇所は赤字**としてください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても科目名の後ろに「」として記入してください。
 - ・ **1ページ目には認可時又は届出時と報告年度2つの表を記入してください。**
 - ・ 不要な年度(令和4年度開設であれば令和3年度以前)の表は適宜削除してください。**(2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)**
 - ・ 専門職大学等の場合、「実験、実習又は実技による授業科目」には「【※】」、「**臨地実務実習**」による授業科目には「【臨】」、「**連携実務演習**」による授業科目には「【連】」を授業科目の名称の右側に記入してください。
 - ・ 指定規則の改正により、新旧カリキュラムを並行して実施している場合は、新旧シートを分けてご作成ください。

(1) ②授業科目表に関する変更内容

【令和5年度】

<ul style="list-style-type: none"> ・開講クラス数見直しにより、「共通基盤ワークショップ1A」の専任教員等の配置を「教授1、准教授3」から「教授1、准教授2」に変更。 ・開講クラス数見直しにより、「共通基盤ワークショップ1B」の専任教員等の配置を「教授1、准教授3」から「教授1、准教授2」に変更。 ・教員の職位変更により、「共通基盤ワークショップ2A」の専任教員等の配置を「教授4、准教授2、講師2」から「教授5、准教授1、講師2」に変更。 ・教員の職位変更により、「共通基盤ワークショップ2B」の専任教員等の配置を「教授3、准教授2、講師1、助教2」から「教授4、准教授1、講師1、助教2」に変更。 ・開講クラス数追加により、「プロジェクト実習」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」に変更。 ・担当者見直しにより、「修学基礎」の専任教員等の配置を「准教授2、助教0」から「准教授1、助教1」に変更。 ・担当者見直しにより、「社会貢献活動1」の専任教員等の配置を「教授1、准教授1、講師0」から「教授0、准教授0、講師2」に変更。 ・担当者見直しにより、「コンピュータリテラシ応用」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授0」に変更。 ・開講クラス数見直しにより、「コンピュータシステム入門」の専任教員等の配置を「准教授1、講師1」から「准教授0、講師1」に変更。 ・開講クラス数見直しにより、「データサイエンス入門1」の専任教員等の配置を「教授1、講師1」から「教授0、講師1」に変更。 ・開講クラス数見直しにより、「データサイエンス入門2」の専任教員等の配置を「教授1、准教授1」から「教授1、准教授0」に変更。 ・教員の職位変更により、「プログラミング実習」の専任教員等の配置を「教授1、准教授2、講師0、助教1」から「教授0、准教授2、講師1、助教1」に変更。 ・教員の職位変更により、「オブジェクト指向プログラミング実習」の専任教員等の配置を「教授0、准教授3、講師1」から「教授1、准教授3、講師0」に変更。 ・教員の職位変更及び就任辞退、後任補充、新規就任により、「情報学実習A」の専任教員等の配置を「教授14、准教授8、講師4、助教2」から「教授16、准教授6、講師5、助教3」に変更。 ・教員の職位変更、就任辞退、後任補充、新規就任により、「情報学実習B」の専任教員等の配置を「教授14、准教授8、講師4、助教2」から「教授16、准教授6、講師5、助教3」に変更。 ・教員の職位変更により、「情報学課題解決実習2A」の専任教員等の配置を「教授4、准教授3」から「教授5、准教授2」に変更。 ・教員の職位変更、教員の就任辞退、担当者見直しにより、「情報学課題解決実習2B」の専任教員等の配置を「教授3、准教授2、講師2、助教0」から「教授3、准教授2、講師1、助教1」に変更。 ・教員の職位変更により、「情報学課題解決実習3B」の専任教員等の配置を「教授3、准教授2、講師1、助教1」から「教授4、准教授1、講師1、助教1」に変更。 ・教員の職位変更、就任辞退、後任補充、新規就任により、「卒業研究A」の専任教員等の配置を「教授14、准教授8、講師4、助教2」から「教授16、准教授6、講師5、助教3」に変更。 ・教員の職位変更、就任辞退、後任補充、新規就任により、「卒業研究B」の専任教員等の配置を「教授14、准教授8、講師4、助教2」から「教授16、准教授6、講師5、助教3」に変更。 ・担当者見直しにより、「平面と空間の幾何学」「幾何学1」の専任教員等の配置を「講師0」から「講師1」に変更。 ・教員の就任辞退、後任補充により、「数値計算プログラミング」の専任教員等の配置を「教授1、准教授1、講師0」から「教授1、准教授0、講師1」に変更。 ・授業の担当形態を単独からオムニバスに変更したため、「プログラミングリテラシ」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授2」に変更。 ・教員の職位変更により、「ソフトウェア工学」の専任教員等の配置を「教授1、准教授1」から「教授2、准教授0」に変更。 ・教員の職位変更により、「クラウドコンピューティング」「ゲーム制作実習」の専任教員等の配置を「准教授0、講師1、助教1」から「准教授1、講師0、助教1」に変更。 ・教員の職位変更により、「モバイルプログラミング実習」の専任教員等の配置を「准教授0、講師1」から「准教授1、講師0」に変更。 ・担当者見直しにより、「身近なサイエンス」の専任教員等の配置を「教授1、講師1」から「教授0、講師1」に変更。 ・担当者見直しにより、「ヒューマンインタフェース」の専任教員等の配置を「教授1、准教授1」から「教授2、准教授0」に変更。 ・教員の職位変更により、「映像制作」「教育情報システム開発実習」「認知情報学実習」の専任教員等の配置を「教授0、准教授1」から「教授1、准教授0」に変更。 ・教員の就任辞退、後任補充により、「環境情報学」の専任教員等の配置を「准教授1、講師0」から「准教授0、講師1」に変更。 ・教員の就任辞退、後任補充により、「環境情報学実習」の専任教員等の配置を「准教授1、助教0」から「准教授0、助教1」に変更。 ・教員の職位変更により、「インタラクション工学」の専任教員等の配置を「教授0、准教授2」から「教授1、准教授1」に変更。 ・担当変更により、「IT演習基礎1」「IT演習基礎2」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授0」に変更。 ・教員の就任辞退、担当変更により、「金融情報処理1」「金融情報処理2」の専任教員等の配置を「教授0、准教授1」から「教授1、准教授0」に変更。 ・教員の就任辞退、担当変更により、「会計データ処理1」「会計データ処理2」の専任教員等の配置を「教授0、准教授1」から「教授1、准教授0」に変更。 ・教員の就任辞退、担当変更により、「情報処理技術演習1」「情報処理技術演習2」の専任教員等の配置を「教授0、准教授1」から「教授1、准教授0」に変更。 ・教育職員免許法施行規則規定に伴う文部科学省総合教育政策局教育人材政策課の指示により、「教育方法」の名称を「教育方法(ICTの活用を含む)」に変更。

- (注) ・ 2(1) ① 授業科目表に記入された各年度における変更内容(配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など)を簡条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
 - ・ 不要な年度(令和4年度開設であれば令和3年度以前)の表は適宜削除してください。
 - ・ 指定規則の改正により、新旧カリキュラムを並行して実施している場合は、新旧の変更内容をそれぞれ1つの枠内に記入してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計 (A)	必修	選択	自由	計	
24 科目	137 科目	24 科目	185 科目	24 科目 [0]	137 科目 [0]	24 科目 [0]	185 科目 [0]	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：△1)
- ・ 指定規則の改正により、新旧カリキュラムを並行して実施している場合は、「変更状況」には変更後のカリキュラム(新カリキュラム)の授業科目数及び設置時の計画からの増減を記入するとともに、「備考」に変更前のカリキュラム(旧カリキュラム)の授業科目数と設置時の計画からの増減を記入してください。

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由、代替措置の有無
1						該当なし
2						
3						

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。
 - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。
 - ・ 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入してください。
 - ・ 該当がない場合は「未開講の理由、代替措置の有無」欄に「該当なし」と記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由、代替措置の有無
1						該当なし
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」として記入してください。
 - ・ 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入してください。
 - ・ 該当がない場合は「未開講の理由、代替措置の有無」欄に「該当なし」と記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{0}{185} = \boxed{0}\%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備考		
(1) 校地等	区 分	専 用	共 用	共用する他の学校等の専用	計			
	校舎敷地	54,946㎡	0㎡	0㎡	54,946㎡			
	運動場用地	2,500㎡	0㎡	0㎡	2,500㎡			
	小 計	57,446㎡	0㎡	0㎡	57,446㎡			
	そ の 他	0㎡	0㎡	0㎡	0㎡			
	合 計	57,446㎡	0㎡	0㎡	57,446㎡			
(2) 校舎	専 用	40,998.95㎡	0㎡	0㎡	40,998.95㎡			
	(40,998.95㎡)	(0㎡)	(0㎡)	(0㎡)	(40,998.95㎡)			
(3) 教室等	講義室	41室	10室 5室	実験実習室 151室 142室	情報処理学習施設 35室 25室 (補助職員 人)	語学学習施設 0室 (補助職員 人)		
	令和5年4月隣り合う2部屋を1部屋とする改造をしたため(5)							
(4) 専任教員研究室	新設学部等の名称			室 数		令和5年4月専任教員4名を新規採用のため(5)		
	情報学部 情報学科			28 30 室				
(5) 図書・設備	新設学部等の名称	図 書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕 点	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標 本 点	
	情報学部	214,847 [66,693] (209,209 [66,417])	1,946 [910] (2,065 [966])	200 [193] (170 [168])	3,911 (2,964)	26,000 (24,996)	0 (0)	
	計	214,847 [66,693] (209,209 [66,417])	1,946 [910] (2,065 [966])	200 [193] (170 [168])	3,911 (2,964)	26,000 (24,996)	0 (0)	
(6) 図書館	面 積		閲 覧 座 席 数		収 納 可 能 冊 数			
	1645.97㎡		307		272,500			
(7) 体育館	面 積		体育館以外のスポーツ施設の概要					
	3277.88㎡							
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度
		教員1人当り研究費等	1,600千円	1,600千円	図書購入費	10,000千円	10,000千円	10,000千円
	共同研究費等	300千円	300千円	設備購入費	86,000千円	86,000千円	86,000千円	
	学生1人当り納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次	
		1,530千円	1,330千円	1,330千円	1,330千円	千円	千円	
学生納付金以外の維持方法の概要		私立大学等経常費補助金、寄付金、手数料収入、事業収入 等						

- (注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
 - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には令和5年5月1日現在の数値を記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(5)」を「備考」に赤字で記入してください。
なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
 - ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4 既設大学等の状況

大学の名称	湘南工科大学										平均入学定員超過率0.7倍以下の学科数	0	平均入学定員超過率1.15倍以上の学科数	1	収容定員充足率0.7倍以下の学科数	0	収容定員充足率1.15倍以上の学科数	1
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	平均入学定員超過率(控除後)	収容定員充足率	収容定員充足率(控除後)	定員変更年度(AC期間の学科のみ)	開設年度	所在地	備考					
	年	人	年次人	人		倍	倍	倍	倍	年度	年度							
工学部																		
機械工学科	4	100	-	412	学士(工学)	0.97	-	0.94	-	-	昭和38	神奈川県藤沢市辻堂西海岸1-1-25						
電気電子工学科	4	50	-	209	学士(工学)	1.14	-	1.12	-	-	昭和38	同上						
情報工学科	4	-	-	462	学士(工学)	-	-	-	-	-	昭和43	同上	令和5年度入学生より学生募集停止					
コンピュータ応用学科	4	-	-	309	学士(工学)	-	-	-	-	-	平成13	同上	令和5年度入学生より学生募集停止					
総合デザイン学科	4	50	-	209	学士(工学)	1.01	-	0.96	-	-	平成15	同上						
人間環境学科	4	50	-	209	学士(工学)	0.91	-	0.86	-	-	平成22	同上						
情報学部																		
情報学科	4	275	-	275	学士(工学)	1.16	-	1.16	-	-	令和5	同上						
大学全体	-	525	-	2085	-	-	-	-	-	-	-	-						

- (注) ・本調査の対象となっている大学、短期大学及び高等専門学校(以下「大学等」という。)について、既に設置している学部等(短期大学、高等専門学校にあっては学科等)の報告年度の5月1日現在の状況を記入してください。(大学院、専攻科及び別科を除く)。なお、本調査の対象となっている大学等の設置者が設置している他の大学等の状況については、記入する必要はありません。(様式のうち、記載する必要がない学校種は削除してください。)
- ・学部の学科等、「入学定員を定めている組織」ごとに全ての組織を記入してください。
※「入学定員を定めている組織」ごとには、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。
履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
 - ・本年度ACの対象となる学部等については、必ず下線を引いてください。
 - ・「平均入学定員超過率」には、報告年度から起算した修業年限に相当する期間の入学定員超過率の平均を記載してください。
 - ・「平均入学定員超過率(控除後)」には、「平均入学定員超過率」が1.00倍を超える場合、「大学、短期大学及び高等専門学校の設置等に係る認可の基準」附則第2項及び第4項に該当する入学者の控除後の「平均入学定員超過率」を記入してください。
なお、「平均入学定員超過率」が1.00倍以下の場合や、1.00倍を超える場合であっても上記の控除該当者がいない場合は、「-」としてください。
 - ・「収容定員充足率」には、報告年度における5月1日現在の収容定員数に対する学生数の割合を記入してください。
算出に当たっては、「大学の設置等に係る提出書類の作成の手引(令和6年度開設用)IV.33収容定員の充足状況」をご確認ください。
 - ・「収容定員充足率(控除後)」には、「収容定員充足率」が1.00倍を超える場合、「大学、短期大学及び高等専門学校の設置等に係る認可の基準」第1条第2項により修業年限超過者を控除した場合及び附則第2項及び第4項を適用した場合の控除及び適用後の「収容定員充足率」を記入してください。
なお、「収容定員充足率」が1.00倍以下の場合や、1.00倍を超える場合であっても上記の控除及び適用がない場合には、「-」としてください。
 - ・「平均入学定員超過率(控除後含む)」及び「収容定員充足率(控除後含む)」は、小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。また、0.7倍以下又は1.15倍以上の学科については、必ず太字にしてください。
 - ・「備考」の欄については、学年進行中の入学定員の増減や学生募集停止など、収容定員に影響のある情報を記入してください。

5 教員組織の状況

<情報学部 情報学科>

(1) ① 担当教員表

【認可時又は届出時】

【令和5年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名
専	教授	浅野 俊幸 <令和5年4月> 博士(工学)	専	教授	浅野 俊幸 <令和5年4月> 博士(工学)
		プログラミングのための微分積分学1 人工知能 数値計算プログラミング 人工知能実習 オペレーティングシステム実習 情報学実習A 情報学実習B 情報学課題解決実習3A 社会貢献活動1 社会貢献活動2 卒業研究A 卒業研究B			プログラミングのための微分積分学1 人工知能 数値計算プログラミング 人工知能実習 オペレーティングシステム実習 情報学実習A 情報学実習B 情報学課題解決実習3A 社会貢献活動1 社会貢献活動2 卒業研究A 卒業研究B
専	教授	内山 清子 <令和5年4月> 博士(学術)	専	教授	内山 清子 <令和5年4月> 博士(学術)
		データサイエンス実習 コミュニケーション工学 テキストマイニング キャリアマネジメント 情報学実習A 情報学実習B 情報学課題解決実習3A 卒業研究A 卒業研究B			データサイエンス実習 コミュニケーション工学 テキストマイニング キャリアマネジメント 情報学実習A 情報学実習B 情報学課題解決実習3A 卒業研究A 卒業研究B
専	教授	梅澤 克之 <令和5年4月> 博士(工学)	専	教授	梅澤 克之 <令和5年4月> 博士(工学)
		コンパイラ 暗号とセキュリティ ソフトウェア工学 情報倫理 教育情報工学 情報学実習A 情報学実習B 情報学課題解決実習3B 卒業研究A 卒業研究B			コンパイラ 暗号とセキュリティ ソフトウェア工学 情報倫理 教育情報工学 情報学実習A 情報学実習B 情報学課題解決実習3B 卒業研究A 卒業研究B 金融情報処理1 金融情報処理2 会計ソフト処理1 会計ソフト処理2 情報処理技術演習1 情報処理技術演習2
専	教授	岡崎 秀晃 <令和5年4月> 博士(工学)	専	教授	岡崎 秀晃 <令和5年4月> 博士(工学)
		共通基盤ワークショップ2A 共通基盤ワークショップ2B 微分積分学 多変量解析入門 IoT実習 情報学実習A 情報学実習B 情報学課題解決実習2A キャリア形成 進路研究 学術横断プログラム2A 学術横断プログラム2B 学術横断プログラム3A 学術横断プログラム3B 卒業研究A 卒業研究B			共通基盤ワークショップ2A 共通基盤ワークショップ2B 微分積分学 多変量解析入門 IoT実習 情報学実習A 情報学実習B 情報学課題解決実習2A キャリア形成 進路研究 学術横断プログラム2A 学術横断プログラム2B 学術横断プログラム3A 学術横断プログラム3B 卒業研究A 卒業研究B
専	教授	鈴木 誠 <令和5年4月> 博士(工学)	専	教授	鈴木 誠 <令和5年4月> 博士(工学)
		プログラミングのための基礎 数学 確率統計リテラシ1 データサイエンス実践 データサイエンス実習 オペレーティングシステム実習 情報学実習A 情報学実習B 情報学課題解決実習3A 卒業研究A 卒業研究B IT演習基礎1 IT演習基礎2			プログラミングのための基礎 数学 確率統計リテラシ1 データサイエンス実践 データサイエンス実習 オペレーティングシステム実習 情報学実習A 情報学実習B 情報学課題解決実習3A 卒業研究A 卒業研究B IT演習基礎1 IT演習基礎2

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名
		<就任(予定)年月> 保有学位等			<就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名
専	教授	高橋 宏 <令和5年4月> 博士(工学)	専	教授	高橋 宏 <令和5年4月> 博士(工学)
		共通基盤ワークショップ1A 共通基盤ワークショップ1B センシング技術 身近なサイエンス 画像・信号処理の数学 情報学実習A 情報学実習B 情報学課題解決実習2B キャリア形成 進路研究 卒業研究A 卒業研究B			共通基盤ワークショップ1A 共通基盤ワークショップ1B センシング技術 身近なサイエンス 画像・信号処理の数学 情報学実習A 情報学実習B 情報学課題解決実習2B キャリア形成 進路研究 卒業研究A 卒業研究B
専	教授	中上川 友樹 <令和5年4月> 博士(理学)	専	教授	中上川 友樹 <令和5年4月> 博士(理学)
		共通基盤ワークショップ2A 線形代数 離散数学 幾何学2 代数学 情報学実習A 情報学実習B 情報学課題解決実習3B 卒業研究A 卒業研究B 教職実践演習(中・高)			共通基盤ワークショップ2A 線形代数 離散数学 幾何学2 代数学 情報学実習A 情報学実習B 情報学課題解決実習3B 卒業研究A 卒業研究B 教職実践演習(中・高)
専	教授	長澤 可也 <令和5年4月> 工学博士	専	教授	長澤 可也 <令和5年4月> 工学博士
		共通基盤ワークショップ2A 3DCG実習 情報学実習A 情報学実習B 情報学課題解決実習3A インターンシップ1 インターンシップ2 卒業研究A 卒業研究B			共通基盤ワークショップ2A 3DCG実習 情報学実習A 情報学実習B 情報学課題解決実習3A インターンシップ1 インターンシップ2 卒業研究A 卒業研究B
専	教授	二宮 洋 <令和5年4月> 博士(工学)	専	教授	二宮 洋 <令和5年4月> 博士(工学)
		ゲームの物理演算 人工知能 最適化数学 人工知能実習 論理回路 情報学実習A 情報学実習B 情報学課題解決実習2A 学術横断プログラム2A 学術横断プログラム2B 学術横断プログラム3A 学術横断プログラム3B 卒業研究A 卒業研究B			ゲームの物理演算 人工知能 最適化数学 人工知能実習 論理回路 情報学実習A 情報学実習B 情報学課題解決実習2A 学術横断プログラム2A 学術横断プログラム2B 学術横断プログラム3A 学術横断プログラム3B 卒業研究A 卒業研究B
専	教授	堀越 力 <令和5年4月> 博士(工学)	専	教授	堀越 力 <令和5年4月> 博士(工学)
		情報学実習A 情報学実習B 情報学課題解決実習2A アルゴリズムとデータ構造実習 共通基盤ワークショップ2B コンピュータビジョン ゲームプログラミング メディアインタラクション 学術横断プログラム2A 学術横断プログラム2B 学術横断プログラム3A 学術横断プログラム3B 卒業研究A 卒業研究B ゲームの物理演算			情報学実習A 情報学実習B 情報学課題解決実習2A アルゴリズムとデータ構造実習 共通基盤ワークショップ2B コンピュータビジョン ゲームプログラミング メディアインタラクション 学術横断プログラム2A 学術横断プログラム2B 学術横断プログラム3A 学術横断プログラム3B 卒業研究A 卒業研究B ゲームの物理演算 ヒューマンインタフェース
専	教授	本多 博彦 <令和5年4月> 博士(理学)	専	教授	本多 博彦 <令和5年4月> 博士(理学)
		共通基盤ワークショップ2A プログラミング実習 データサイエンスのためのプログラミング基礎 データベース実習 福祉情報工学 情報学実習A 情報学実習B 情報学課題解決実習3B 卒業研究A 卒業研究B			共通基盤ワークショップ2A プログラミング実習 データサイエンスのためのプログラミング基礎 データベース実習 福祉情報工学 情報学実習A 情報学実習B 情報学課題解決実習3B 卒業研究A 卒業研究B プロジェクト実習

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名
		<就任(予定)年月> 保有学位等			<就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名
専	教授	牧 紀子 <令和5年4月> 博士(工学)	専	教授	牧 紀子 <令和5年4月> 博士(工学)
		Webクライアントプログラミング Web入門 企業情報マネジメント プレゼンテーションスキル 情報学実習A 情報学実習B 情報学課題解決実習2B 卒業研究A 卒業研究B			Webクライアントプログラミング Web入門 企業情報マネジメント プレゼンテーションスキル 情報学実習A 情報学実習B 情報学課題解決実習2B 卒業研究A 卒業研究B
専	教授	三浦 康之 <令和5年4月> 博士(情報科学)	専	教授	三浦 康之 <令和5年4月> 博士(情報科学)
		論理回路 ネットワークアーキテクチャ コンピュータアーキテクチャ 通信プログラミング実習 情報学実習A 情報学実習B 情報学課題解決実習2B 卒業研究A 卒業研究B			論理回路 ネットワークアーキテクチャ コンピュータアーキテクチャ 通信プログラミング実習 情報学実習A 情報学実習B 情報学課題解決実習2B 卒業研究A 卒業研究B
専	教授	宮川 勲 <令和5年4月> 博士(工学)	専	教授	宮川 勲 <令和5年4月> 博士(工学)
		共通基盤ワークショップ2B プログラミングのための線形 代数1 アルゴリズムとデータ構造実 習 ヒューマンインタフェース 画像・信号処理の数学 情報学実習A 情報学実習B 情報学課題解決実習2A キャリア形成 進路研究 卒業研究A 卒業研究B データサイエンス入門1 データサイエンス入門2			共通基盤ワークショップ2B プログラミングのための線形 代数1 アルゴリズムとデータ構造実 習 ヒューマンインタフェース 画像・信号処理の数学 情報学実習A 情報学実習B 情報学課題解決実習2A キャリア形成 進路研究 卒業研究A 卒業研究B データサイエンス入門1 データサイエンス入門2
専	准教授	齋藤 友彦 <令和5年4月> 博士(工学)	専	教授	齋藤 友彦 <令和5年4月> 博士(工学)
		共通基盤ワークショップ2A データサイエンス入門2 オブジェクト指向プログラミ ング実習 ソフトウェア工学 教育情報システム開発実習 情報学実習A 情報学実習B 情報学課題解決実習3B 卒業研究A 卒業研究B			共通基盤ワークショップ2A データサイエンス入門2 オブジェクト指向プログラミ ング実習 ソフトウェア工学 教育情報システム開発実習 情報学実習A 情報学実習B 情報学課題解決実習3B 卒業研究A 卒業研究B
専	准教授	湯浅 将英 <令和5年4月> 博士(工学)	専	教授	湯浅 将英 <令和5年4月> 博士(工学)
		共通基盤ワークショップ2B ヒューマンインタフェース 映像制作 認知情報学実習 インタラクション工学 情報学実習A 情報学実習B 情報学課題解決実習2A 卒業研究A 卒業研究B			共通基盤ワークショップ2B ヒューマンインタフェース 映像制作 認知情報学実習 インタラクション工学 情報学実習A 情報学実習B 情報学課題解決実習2A 卒業研究A 卒業研究B
専	准教授	安藤 慎吾 <令和5年4月> 博士(工学)	専	准教授	安藤 慎吾 <令和5年4月> 博士(工学)
		共通基盤ワークショップ1A 共通基盤ワークショップ1B ゲームの物理演算 コンピュータシステム入門 ビジネスとデータサイエンス 通信プログラミング実習 情報学実習A 情報学実習B 情報学課題解決実習2A 卒業研究A 卒業研究B			共通基盤ワークショップ1A 共通基盤ワークショップ1B ゲームの物理演算 コンピュータシステム入門 ビジネスとデータサイエンス 通信プログラミング実習 情報学実習A 情報学実習B 情報学課題解決実習2A 卒業研究A 卒業研究B 修学基礎

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名
		<就任(予定)年月> 保有学位等			<就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名
専	准教授	熊谷 兼太郎 <令和5年4月> 博士(工学)	専	准教授	熊谷 兼太郎 <令和5年4月> 博士(工学)
		共通基盤ワークショップ2B プログラミング基礎 プログラミング実習 プログラミングリテラシ Webクライアントプログラミング 情報学実習A 情報学実習B 情報学課題解決実習3B 修学基礎 社会貢献活動1 社会貢献活動2 コンピュータリテラシ発展 卒業研究A 卒業研究B			共通基盤ワークショップ2B プログラミング基礎 プログラミング実習 プログラミングリテラシ Webクライアントプログラミング 情報学実習A 情報学実習B 情報学課題解決実習3B 修学基礎 社会貢献活動1 社会貢献活動2 コンピュータリテラシ発展 卒業研究A 卒業研究B
専	准教授	佐々木 智志 <令和5年4月> 博士(工学)	専	准教授	佐々木 智志 <令和5年4月> 博士(工学)
		共通基盤ワークショップ2A プログラミング基礎 オブジェクト指向プログラミング実習 コンピュータアーキテクチャ 情報と職業 情報学実習A 情報学実習B 情報学課題解決実習2A 修学基礎 インターンシップ1 インターンシップ2 卒業研究A 卒業研究B			共通基盤ワークショップ2A プログラミング基礎 オブジェクト指向プログラミング実習 コンピュータアーキテクチャ 情報と職業 情報学実習A 情報学実習B 情報学課題解決実習2A 修学基礎 インターンシップ1 インターンシップ2 卒業研究A 卒業研究B
専	准教授	清水 哲也 <令和5年4月> 博士(工学)	専	准教授	清水 哲也 <令和5年4月> 博士(工学)
		共通基盤ワークショップ1A 共通基盤ワークショップ1B プログラミング実習 オブジェクト指向プログラミング実習 コンピュータグラフィックス 情報学実習A 情報学実習B 情報学課題解決実習2B コンピュータリテラシ応用 卒業研究A 卒業研究B			共通基盤ワークショップ1A 共通基盤ワークショップ1B プログラミング実習 オブジェクト指向プログラミング実習 コンピュータグラフィックス 情報学実習A 情報学実習B 情報学課題解決実習2B コンピュータリテラシ応用 卒業研究A 卒業研究B
専	准教授	中茂 睦裕 <令和5年4月> 博士(工学)	専	准教授	中茂 睦裕 <令和5年4月> 博士(工学)
		共通基盤ワークショップ1A 共通基盤ワークショップ1B デザイン思考 認知情報学 インタラクション工学 情報学実習A 情報学実習B 情報学課題解決実習3A 卒業研究A 卒業研究B			共通基盤ワークショップ1A 共通基盤ワークショップ1B デザイン思考 認知情報学 インタラクション工学 情報学実習A 情報学実習B 情報学課題解決実習3A 卒業研究A 卒業研究B プログラミングリテラシ
専	講師	橋 俊宏 <令和5年4月> 博士(工学)	専	准教授	橋 俊宏 <令和5年4月> 博士(工学)
		ゲーム制作実習 オブジェクト指向プログラミング実習 クラウドコンピューティング モバイルプログラミング実習 情報学実習A 情報学実習B 情報学課題解決実習2B 卒業研究A 卒業研究B			ゲーム制作実習 オブジェクト指向プログラミング実習 クラウドコンピューティング モバイルプログラミング実習 情報学実習A 情報学実習B 情報学課題解決実習2B 卒業研究A 卒業研究B
専	准教授	隈 裕子 <令和5年4月> 博士(工学)			
		数値計算プログラミング 環境情報学 環境情報学実習 情報学実習A 情報学実習B 情報学課題解決実習2B 卒業研究A 卒業研究B 金融情報処理1 金融情報処理2 会計データ処理1 会計データ処理2 情報処理技術演習1 情報処理技術演習2			

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名
		<就任(予定)年月> 保有学位等			<就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名
専	講師	有村 光晴 <令和5年4月> 博士(工学)	専	講師	有村 光晴 <令和5年4月> 博士(工学)
		共通基盤ワークショップ2 A 情報理論 組込プログラミング 暗号とセキュリティ 画像・信号処理プログラミング 情報学実習 A 情報学実習 B 情報学課題解決実習 2 B 卒業研究 A 卒業研究 B			共通基盤ワークショップ2 A 情報理論 組込プログラミング 暗号とセキュリティ 画像・信号処理プログラミング 情報学実習 A 情報学実習 B 情報学課題解決実習 2 B 卒業研究 A 卒業研究 B
専	講師	鎌塚 明 <令和5年4月> 博士(工学)	専	講師	鎌塚 明 <令和5年4月> 博士(工学)
		共通基盤ワークショップ2 B データサイエンス入門 1 確率統計リテラシ2 情報理論 暗号とセキュリティ 情報学実習 A 情報学実習 B 情報学課題解決実習 3 B 卒業研究 A 卒業研究 B			共通基盤ワークショップ2 B データサイエンス入門 1 確率統計リテラシ2 情報理論 暗号とセキュリティ 情報学実習 A 情報学実習 B 情報学課題解決実習 3 B 卒業研究 A 卒業研究 B
専	講師	土肥 義和 <令和5年4月> 修士(工学)	専	講師	土肥 義和 <令和5年4月> 修士(工学)
		共通基盤ワークショップ2 A コンピュータシステム入門 センシング技術 身近なサイエンス Webクライアントプログラミング 情報学実習 A 情報学実習 B 情報学課題解決実習 3 A 卒業研究 A 卒業研究 B			共通基盤ワークショップ2 A コンピュータシステム入門 センシング技術 身近なサイエンス Webクライアントプログラミング 情報学実習 A 情報学実習 B 情報学課題解決実習 3 A 卒業研究 A 卒業研究 B 社会貢献活動 1
			専	講師	若田 忠之 <令和5年4月> 博士(人間科学)
					プログラミング実習 情報学実習 A 情報学実習 B 卒業研究 A 卒業研究 B 社会貢献活動 1 数値計算プログラミング 環境情報学
			専	講師	松田 直祐 <令和5年4月> 博士(理学)
					情報学実習 A 情報学実習 B 卒業研究 A 卒業研究 B 平面と空間の幾何学 幾何学 1
専	助教	井上 道哉 <令和5年4月> 修士(工学)	専	助教	井上 道哉 <令和5年4月> 修士(工学)
		共通基盤ワークショップ2 B コンピュータグラフィックス 入門実習 コンピュータグラフィックス 活用実習 クラウドコンピューティング ゲーム制作実習 情報学実習 A 情報学実習 B 情報学課題解決実習 3 B 卒業研究 A 卒業研究 B			共通基盤ワークショップ2 B コンピュータグラフィックス 入門実習 コンピュータグラフィックス 活用実習 クラウドコンピューティング ゲーム制作実習 情報学実習 A 情報学実習 B 情報学課題解決実習 3 B 卒業研究 A 卒業研究 B 修学基礎
専	助教	マハブービ シェヘラザード <令和5年4月> 修士(工学)	専	助教	マハブービ シェヘラザード <令和5年4月> 博士(工学)
		共通基盤ワークショップ2 B プログラミングのための基礎 数学 プログラミング実習 論理回路 情報学実習 A 情報学実習 B 情報学課題解決実習 3 A 卒業研究 A 卒業研究 B			共通基盤ワークショップ2 B プログラミングのための基礎 数学 プログラミング実習 論理回路 情報学実習 A 情報学実習 B 情報学課題解決実習 3 A 卒業研究 A 卒業研究 B
			専	助教	山本 華帆 <令和5年4月> 博士(工学)
					情報学実習 A 情報学実習 B 卒業研究 A 卒業研究 B 環境情報学実習 情報学課題解決実習 2 B

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名
		<就任(予定)年月> 保有学位等			<就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名
兼任	教授	市山 雅美 <令和7年4月> 修士(教育学)	兼任	教授	市山 雅美 <令和7年4月> 修士(教育学)
		教育関係法規			教育関係法規
兼任	教授	井上 文宏 <令和6年4月> 博士(工学)	兼任	教授	井上 文宏 <令和6年4月> 博士(工学)
		共通基盤ワークショップ2B			共通基盤ワークショップ2B
兼任	教授	禹 在勇 <令和6年4月> 博士(学術)	兼任	教授	禹 在勇 <令和6年4月> 博士(学術)
		共通基盤ワークショップ2A 共通基盤ワークショップ2B			共通基盤ワークショップ2A 共通基盤ワークショップ2B
兼任	教授	大野 英隆 <令和6年4月> 博士(工学)	兼任	教授	大野 英隆 <令和6年4月> 博士(工学)
		共通基盤ワークショップ2A			共通基盤ワークショップ2A
兼任	教授	加藤 和弥 <令和6年4月> 博士(工学)	兼任	教授	加藤 和弥 <令和6年4月> 博士(工学)
		共通基盤ワークショップ2B 教職実践演習(中・高)			共通基盤ワークショップ2B 教職実践演習(中・高)
兼任	教授	加保 貴奈 <令和6年4月> 博士(工学)	兼任	教授	加保 貴奈 <令和6年4月> 博士(工学)
		共通基盤ワークショップ2A			共通基盤ワークショップ2A
兼任	教授	木枝 暢夫 <令和5年4月> 工学博士	兼任	教授	木枝 暢夫 <令和5年4月> 工学博士
		共通基盤ワークショップ2A			共通基盤ワークショップ2A 共通基盤ワークショップ1A 共通基盤ワークショップ1B
兼任	教授	佐藤 博之 <令和5年4月> 博士(工学)	兼任	教授	佐藤 博之 <令和5年4月> 博士(工学)
		共通基盤ワークショップ1A 共通基盤ワークショップ1B 共通基盤ワークショップ2A 共通基盤ワークショップ2B			共通基盤ワークショップ1A 共通基盤ワークショップ1B 共通基盤ワークショップ2A 共通基盤ワークショップ2B
兼任	教授	関岡 昇三 <令和6年4月> 博士(工学)	兼任	教授	関岡 昇三 <令和6年4月> 博士(工学)
		共通基盤ワークショップ2B			共通基盤ワークショップ2B
兼任	教授	田中 秀明 <令和6年4月> 博士(工学)	兼任	教授	田中 秀明 <令和6年4月> 博士(工学)
		共通基盤ワークショップ2A			共通基盤ワークショップ2A
兼任	教授	中尾 寛 <令和5年4月> 学士(工学)	兼任	教授	中尾 寛 <令和5年4月> 学士(工学)
		共通基盤ワークショップ1A 共通基盤ワークショップ1B			共通基盤ワークショップ1A 共通基盤ワークショップ1B
兼任	教授	成田 知巳 <令和6年4月> 博士(工学)	兼任	教授	成田 知巳 <令和6年4月> 博士(工学)
		共通基盤ワークショップ2B			共通基盤ワークショップ2B
兼任	教授	野中 誉子 <令和6年4月> 博士(工学)	兼任	教授	野中 誉子 <令和6年4月> 博士(工学)
		共通基盤ワークショップ2A			共通基盤ワークショップ2A
兼任	教授	長谷川 将規 <令和5年4月> 博士(政治学)	兼任	教授	長谷川 将規 <令和5年4月> 博士(政治学)
		共通基盤ワークショップ1A 共通基盤ワークショップ1B 国際政治経済 外交と安全保障			共通基盤ワークショップ1A 共通基盤ワークショップ1B 国際政治経済 外交と安全保障

専任・ 兼任・ 兼任の 別	職名	氏名	専任・ 兼任・ 兼任の 別	職名	氏名
		<就任(予定)年月> 保有学位等			<就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名
兼任	教授	平山 勉 <令和5年4月> 博士(経済学)	兼任	教授	平山 勉 <令和5年4月> 博士(経済学)
		共通基盤ワークショップ1A 共通基盤ワークショップ1B 市場と経済 企業経営			共通基盤ワークショップ1A 共通基盤ワークショップ1B 市場と経済 企業経営
兼任	教授	水谷 光 <令和6年4月> 工学博士	兼任	教授	水谷 光 <令和6年4月> 工学博士
		共通基盤ワークショップ2B			共通基盤ワークショップ2B 社会貢献活動1
兼任	教授	宮坂 武寛 <令和6年4月> 博士(工学)	兼任	教授	宮坂 武寛 <令和6年4月> 博士(工学)
		共通基盤ワークショップ2A			共通基盤ワークショップ2A
兼任	教授	武藤 昌団 <令和6年4月> 博士(医学)	兼任	教授	武藤 昌団 <令和6年4月> 博士(医学)
		共通基盤ワークショップ2A			共通基盤ワークショップ2A
			兼任	教授	尾崎 文夫 <令和5年4月> 博士(工学)
					社会貢献活動1
			兼任	教授	眞岩 宏司 <令和5年4月> 博士(工学)
					社会貢献活動1
			兼任	教授	野中 誓子 <令和5年4月> 博士(工学)
					社会貢献活動1
兼任	教授	宇郷 良介 <令和6年4月> 工学博士			
		共通基盤ワークショップ2B			
兼任	准教授	池田 裕一 <令和6年4月> 博士(工学)	兼任	准教授	池田 裕一 <令和6年4月> 博士(工学)
		共通基盤ワークショップ2B			共通基盤ワークショップ2B
兼任	准教授	池原 忠明 <令和6年4月> 博士(工学)	兼任	准教授	池原 忠明 <令和6年4月> 博士(工学)
		共通基盤ワークショップ2B			共通基盤ワークショップ2B
兼任	准教授	稲毛 達朗 <令和6年4月> 博士(工学)	兼任	准教授	稲毛 達朗 <令和6年4月> 博士(工学)
		共通基盤ワークショップ2A			共通基盤ワークショップ2A
兼任	准教授	大見 敏仁 <令和5年4月> 博士(工学)	兼任	准教授	大見 敏仁 <令和5年4月> 博士(工学)
		共通基盤ワークショップ1A 共通基盤ワークショップ1B			共通基盤ワークショップ1A 共通基盤ワークショップ1B
兼任	准教授	北見 由奈 <令和5年4月> 博士(学術)	兼任	准教授	北見 由奈 <令和5年4月> 博士(学術)
		共通基盤ワークショップ1A 共通基盤ワークショップ1B 心理をよむ 教育心理 特別支援教育 教育方法 生徒指導及び進路指導 教育相談 教育実習1 教育実習2 学校インターンシップ 教職実践演習(中・高)			共通基盤ワークショップ1A 共通基盤ワークショップ1B 心理をよむ 教育心理 特別支援教育 教育方法(ICTの活用を含む) 生徒指導及び進路指導 教育相談 教育実習1 教育実習2 学校インターンシップ 教職実践演習(中・高)
兼任	准教授	是石 直文 <令和5年4月> 修士(体育学)	兼任	准教授	是石 直文 <令和5年4月> 修士(体育学)
		共通基盤ワークショップ1A 共通基盤ワークショップ1B スポーツをマネジメントする スポーツで健康を科学する スポーツで健康をデザインする 生涯スポーツ論			共通基盤ワークショップ1A 共通基盤ワークショップ1B スポーツをマネジメントする スポーツで健康を科学する スポーツで健康をデザインする 生涯スポーツ論 スポーツを分析する

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名
		<就任(予定)年月> 保有学位等			<就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名
兼任	准教授	榊 淳一 <令和5年4月> 修士(体育科学)	兼任	准教授	榊 淳一 <令和5年4月> 修士(体育科学)
		共通基盤ワークショップ1A 共通基盤ワークショップ1B スポーツを分析する スポーツで健康を科学する スポーツで健康をデザインする サーフィン実習			共通基盤ワークショップ1A 共通基盤ワークショップ1B スポーツを分析する スポーツで健康を科学する スポーツで健康をデザインする サーフィン実習
兼任	准教授	野上 佳恵 <令和6年4月> 博士(スポーツ医学)	兼任	准教授	野上 佳恵 <令和6年4月> 博士(スポーツ医学)
		共通基盤ワークショップ2B			共通基盤ワークショップ2B
兼任	准教授	森 貴彦 <令和6年4月> 博士(工学)	兼任	准教授	森 貴彦 <令和6年4月> 博士(工学)
		共通基盤ワークショップ2A			共通基盤ワークショップ2A
兼任	講師	岩淵 大行 <令和5年4月> 博士(工学)	兼任	准教授	岩淵 大行 <令和5年4月> 博士(工学)
		共通基盤ワークショップ1A 共通基盤ワークショップ1B			共通基盤ワークショップ1A 共通基盤ワークショップ1B
兼任	講師	加藤 忠彦 <令和6年4月> 博士(体育スポーツ学)	兼任	講師	加藤 忠彦 <令和6年4月> 博士(体育スポーツ学)
		共通基盤ワークショップ2A			共通基盤ワークショップ2A
兼任	講師	佐藤 絢子 <令和5年4月> 修士(国際文化)	兼任	准教授	佐藤 絢子 <令和5年4月> 修士(国際文化)
		共通基盤ワークショップ1A 共通基盤ワークショップ1B 英語総合基礎 英語総合発展 実用英語 海外語学研修			共通基盤ワークショップ1A 共通基盤ワークショップ1B 英語総合基礎 英語総合発展 実用英語 海外語学研修 入門英語 日本語A 日本語B
			兼任	准教授	尾崎 誠 <令和5年4月> 修士(教育学)
					プロジェクト実習 教職入門 教育実習ゼミ1 教育実習ゼミ2 教育実習 教育実習2 学校インターンシップ 教職実践演習(中・高)
兼任	講師	松岡 慧 <令和6年4月> 修士(システムデザインマネジメント学)	兼任	講師	松岡 慧 <令和6年4月> 修士(システムデザインマネジメント学)
		共通基盤ワークショップ2A 社会とコンピュータ			共通基盤ワークショップ2A 社会とコンピュータ
兼任	講師	松村 耕 <令和6年4月> MASTER OF SCIENCE IN ARCHITECTURE USI (スイス)	兼任	講師	松村 耕 <令和6年4月> MASTER OF SCIENCE IN ARCHITECTURE USI (スイス)
		共通基盤ワークショップ2A			共通基盤ワークショップ2A
兼任	講師	田口 英明 <令和5年4月> 修士(経済学)	兼任	准教授	田口 英明 <令和5年4月> 修士(経済学)
		共通基盤ワークショップ1A 共通基盤ワークショップ1B 英語総合基礎 英語総合発展 英語資格チャレンジ			共通基盤ワークショップ1A 共通基盤ワークショップ1B 英語総合基礎 英語総合発展 英語資格チャレンジ
兼任	講師	原 圭寛 <令和5年4月> 修士(教育学)	兼任	講師	原 圭寛 <令和5年4月> 修士(教育学)
		共通基盤ワークショップ1A 共通基盤ワークショップ1B プロジェクト実習 教職入門 教育原理 教育課程論 教育実習ゼミ1 教育実習ゼミ2 教育実習1 教育実習2 学校インターンシップ 教職実践演習(中・高)			共通基盤ワークショップ1A 共通基盤ワークショップ1B プロジェクト実習 教職入門 教育原理 教育課程論 教育実習ゼミ1 教育実習ゼミ2 教育実習1 教育実習2 学校インターンシップ 教職実践演習(中・高) 教育制度論

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名
		<就任(予定)年月> 保有学位等			<就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名
兼任	講師	ブリントン スタット <令和5年4月> MASTER OF ARTS (米国) 英語コミュニケーション	兼任	講師	ブリントン スタット <令和5年4月> MASTER OF ARTS (米国) 英語コミュニケーション 実用英語
兼任	講師	相原 耕治 <令和7年4月> 短期大学卒業 サウンドエンジニアリング	兼任	講師	相原 耕治 <令和7年4月> 短期大学卒業 サウンドエンジニアリング
兼任	講師	浅野 恵美 <令和5年4月> 修士(理学) 確率統計リテラン1 確率統計リテラン2 データサイエンスのためのプログラミング基礎	兼任	講師	浅野 恵美 <令和5年4月> 修士(理学) 確率統計リテラン1 確率統計リテラン2 データサイエンスのためのプログラミング基礎 データサイエンス入門1
兼任	講師	荒川 弘基 <令和6年4月> 学士(芸術) 映像制作	兼任	講師	荒川 弘基 <令和6年4月> 学士(芸術) 映像制作
兼任	講師	飯田 薫 <令和6年4月> 工学士 数学科教育法1 数学科教育法2 数学科教材研究1 数学科教材研究2 教育実習ゼミ1 教育実習ゼミ2	兼任	講師	飯田 薫 <令和6年4月> 工学士 数学科教育法1 数学科教育法2 数学科教材研究1 数学科教材研究2 教育実習ゼミ1 教育実習ゼミ2
兼任	講師	糸山 祐 <令和5年4月> 博士(医学) 社会連携講座(5)	兼任	講師	糸山 祐 <令和5年4月> 博士(医学) 社会連携講座(5)
兼任	講師	遠藤 孝 <令和6年4月> 修士(政治学) 政治行動	兼任	講師	遠藤 孝 <令和6年4月> 修士(政治学) 政治行動
兼任	講師	大久保 一成 <令和5年4月> 博士(学術) 中国文化言語 日本語A 日本語B	兼任	講師	大久保 一成 <令和5年4月> 博士(学術) 中国文化言語 日本語A 日本語B
兼任	講師	太田 敦子 <令和5年4月> 博士(文学) 文章作法 物語をつくる	兼任	講師	太田 敦子 <令和5年4月> 博士(文学) 文章作法 物語をつくる
兼任	講師	小俣 沙知 <令和5年4月> 修士(健康心理学) 心理をよむ	兼任	講師	小俣 沙知 <令和5年4月> 修士(健康心理学) 心理をよむ
兼任	講師	加納 裕 <令和6年4月> 工学士 プログラミングのための微分積分学1 プログラミングのための微分積分学2	兼任	講師	加納 裕 <令和6年4月> 工学士 プログラミングのための微分積分学1 プログラミングのための微分積分学2
兼任	講師	川上 広美 <令和5年4月> 修士(工学) コンピュータリテラシ基礎 コンピュータリテラシ応用	兼任	講師	川上 広美 <令和5年4月> 修士(工学) コンピュータリテラシ基礎 コンピュータリテラシ応用
兼任	講師	佐藤 貴之 <令和5年4月> 博士(学術) ロシア文化言語	兼任	講師	佐藤 貴之 <令和5年4月> 博士(学術) ロシア文化言語
兼任	講師	澤田 千代子 <令和5年4月> 学士(社会学) プログラミング実習 オブジェクト指向プログラミング実習 アルゴリズムとデータ構造実習	兼任	講師	澤田 千代子 <令和5年4月> 学士(社会学) プログラミング実習 オブジェクト指向プログラミング実習 アルゴリズムとデータ構造実習

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名
		<就任(予定)年月> 保有学位等			<就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名
兼任	講師	承賢珠 <令和5年4月> Master of Arts in Korean Language&Literature (韓国) 朝鮮文化言語	兼任	講師	承賢珠 <令和5年4月> Master of Arts in Korean Language&Literature (韓国) 朝鮮文化言語
兼任	講師	高橋 徹 <令和6年4月> 修士(法学) くらしと法 日本国憲法	兼任	講師	高橋 徹 <令和6年4月> 修士(法学) くらしと法 日本国憲法
兼任	講師	武安 真児 <令和5年4月> 工学士 技術者倫理	兼任	講師	武安 真児 <令和5年4月> 工学士 技術者倫理
兼任	講師	田原 雅浩 <令和6年4月> 修士(メディアサイエンス) Web入門 Webデザイン	兼任	講師	田原 雅浩 <令和6年4月> 修士(メディアサイエンス) Web入門 Webデザイン
兼任	講師	寺田 雅之 <令和7年4月> 博士(工学) 人工知能実習	兼任	講師	寺田 雅之 <令和7年4月> 博士(工学) 人工知能実習
兼任	講師	戸田 勝善 <令和6年4月> 博士(農学) 離散数学 プログラミングのための線形代数1 プログラミングのための線形代数2 最適化数学	兼任	講師	戸田 勝善 <令和6年4月> 博士(農学) 離散数学 プログラミングのための線形代数1 プログラミングのための線形代数2 最適化数学
兼任	講師	永野 潤 <令和5年4月> 博士(文学) 哲学をもつ	兼任	講師	永野 潤 <令和5年4月> 博士(文学) 哲学をもつ
兼任	講師	鍋島 尚子 <令和6年4月> 修士(教育学) 情報科教育法1 情報科教育法2	兼任	講師	鍋島 尚子 <令和6年4月> 修士(教育学) 情報科教育法1 情報科教育法2
兼任	講師	野呂 昌生 <令和5年4月> 博士(理学) 入門英語	兼任	講師	野呂 昌生 <令和5年4月> 博士(理学) 入門英語 英語総合基礎 英語総合発展
兼任	講師	原 佐智子 <令和5年4月> 修士(法学) 歴史をみつめる グローバルデータ分析	兼任	講師	原 佐智子 <令和5年4月> 修士(法学) 歴史をみつめる グローバルデータ分析
兼任	講師	榎本 ひかる <令和5年4月> Bachelor of Arts (米国) 共通基盤ワークショップ1A 共通基盤ワークショップ1B	兼任	講師	榎本 ひかる <令和5年4月> Bachelor of Arts (米国) 共通基盤ワークショップ1A 共通基盤ワークショップ1B
兼任	講師	藤井 英章 <令和6年4月> 工学士 データベース データベース実習	兼任	講師	藤井 英章 <令和6年4月> 工学士 データベース データベース実習
兼任	講師	松平 さやか <令和7年9月> 学士(文学) 3Dモデリング実習	兼任	講師	松平 さやか <令和7年9月> 学士(文学) 3Dモデリング実習
兼任	講師	宮 希望 <令和7年4月> 博士(工学) ゲームプログラミング	兼任	講師	宮 希望 <令和7年4月> 博士(工学) ゲームプログラミング

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名
		<就任(予定)年月> 保有学位等			<就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名
兼任	講師	森田 恵 <令和5年4月> 修士(開発学)	兼任	講師	森田 恵 <令和5年4月> 修士(開発学)
		社会貢献活動概論 社会貢献活動1 社会貢献活動2			社会貢献活動概論 社会貢献活動1 社会貢献活動2
兼任	講師	湯浅 弘一 <令和5年4月> 理学修士	兼任	講師	湯浅 弘一 <令和5年4月> 理学修士
		社会連携講座(1) 社会連携講座(2) 社会連携講座(3) 社会連携講座(4) 社会連携講座(6)			社会連携講座(1) 社会連携講座(2) 社会連携講座(3) 社会連携講座(4) 社会連携講座(6)
兼任	講師	吉田 直子 <令和7年9月> 修士(教育学)	兼任	講師	吉田 直子 <令和7年9月> 修士(教育学)
		特別活動及び総合的な学習の指導法			特別活動及び総合的な学習の指導法
兼任	講師	ライト カーティス <令和6年4月> Bachelor of Arts(米国)	兼任	講師	ライト カーティス <令和6年4月> Bachelor of Arts(米国)
		時事ビジネス英語			時事ビジネス英語
兼任	講師	鷺北 貴史 <令和5年4月> 修士(社会学)	兼任	講師	鷺北 貴史 <令和5年4月> 修士(社会学)
		文化をほぐくむ			文化をほぐくむ
兼任	講師	渡部 英雄 <令和6年4月> 修士(文化情報)	兼任	講師	渡部 英雄 <令和6年4月> 修士(文化情報)
		コンテンツ制作			コンテンツ制作
			兼任	講師	西嶋 恭司 <令和5年4月> 理学博士
					データサイエンス入門2 データサイエンスのためのプログラミング基礎
			兼任	講師	福田 太志 <令和5年4月> 学士(経済学)
					コンピュータシステム入門 身近なサイエンス
			兼任	講師	高橋 木綿子 <令和5年4月> 学位なし
					IT演習基礎1 IT演習基礎2
			兼任	講師	坪井 秀夫 <令和5年4月> 博士(工学)
					技術者倫理
			兼任	講師	森 万里子 <令和5年4月> Master of Business Administration(経営学 修士)
					英語総合基礎 英語総合発展
			兼任	講師	飯沼 好永 <令和5年4月> 修士(英文学)
					英語総合基礎 英語総合発展
			兼任	講師	石田 満恵 <令和7年4月> 博士(経営学)
					会計と財務
			兼任	講師	安達 健太郎 <令和7年9月> 修士(教育学)
					道徳教育の指導法

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名
		<就任(予定)年月> 保有学位等			<就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名
兼任	講師	三川 健太 <令和5年4月> 博士(工学)			
		データサイエンス入門1 データサイエンス入門2			
兼任	講師	早野 純市 <令和5年4月> 学士(教養)			
		技術者倫理			
兼任	講師	曹 勤 <令和7年4月> 博士(経営学)			
		会計と財務			
兼任	講師	落海 望 <令和6年4月> 博士(理学)			
		平面と空間の幾何学 幾何学1			
兼任	講師	石塚 等 <令和6年4月> 経営学士			
		教育制度論			
兼任	講師	古屋 茂 <令和7年9月> 教育学士			
		道徳教育の指導法			

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
 - ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引」の「教員名簿」を確認してください。
 - ・ 「認可時又は届出時」には設置認可時又は届出時の教員全て(兼任、兼任教員を含む。)を黒字で記入してください。
- その上で、各年度については、**認可時又は届出時から変更となっている箇所は赤字としてください。**
- ・ 年齢は、**それぞれの年度の5月1日時点の満年齢**を記入してください。
 - ・ 専任(専門職大学等は専、実専、実(研)、実(実)、兼任、兼任の順に記入してください。
 - ・ 不要な年度(令和4年度開設であれば令和3年度以前)の表は適宜削除してください。
 - ・ 指定規則の改正により、新旧カリキュラムを並行して実施している場合は、「担当授業科目名」の上段に変更後のカリキュラム(新カリキュラム)の授業科目名を記入するとともに、下段に変更前のカリキュラム(旧カリキュラム)の授業科目名を記入してください。

(1) ②担当教員表に関する変更内容

【令和5年度】

- ・浅野 俊幸 教授について、担当科目の見直しにより1科目削除
- ・梅澤 克之 教授について、担当科目の見直しにより6科目追加
- ・鈴木 誠 教授について、担当科目の見直しにより2科目削除
- ・高橋 宏 教授について、担当科目の見直しにより1科目削除
- ・堀越 力 教授について、担当科目の見直しにより1科目追加
- ・本多 博彦 教授について、担当科目の見直しにより1科目削除、1科目追加
- ・宮川 勲 教授について、担当科目の見直しにより3科目削除
- ・安藤 慎吾 准教授について、担当科目の見直しにより1科目削除、1科目追加
- ・熊谷 兼太郎 准教授について、担当科目の見直しにより2科目削除
- ・佐々木 智志 准教授について、担当科目の見直しにより1科目削除
- ・清水 哲也 准教授について、担当科目の見直しにより3科目削除
- ・中茂 睦裕 准教授について、担当科目の見直しにより1科目追加
- ・隈 裕子 准教授の就任辞退により14科目削除
- ・土肥 義和 講師について、担当科目の見直しにより1科目追加
- ・若田 忠之 講師が新規就任、8科目を担当
- ・松田 直祐 講師が新規就任、6科目を担当
- ・井上 道哉 助教について、担当科目の見直しにより1科目追加
- ・山本 華帆 助教が新規就任、6科目を担当
- ・木村 輔夫 教授（兼任）について、担当科目の見直しにより2科目追加
- ・水谷 光 教授（兼任）について、担当科目の見直しにより1科目追加
- ・尾崎 丈夫 教授（兼任）が新しく科目を担当することとなり就任、1科目を担当
- ・眞岩 宏司 教授（兼任）が新しく科目を担当することとなり就任、1科目を担当
- ・野中 蒼子 教授（兼任）が新しく科目を担当することとなり就任、1科目を担当
- ・宇野 良介 教授（兼任）が科目担当しないこととなり削除、1科目削除
- ・北見 由奈 准教授（兼任）について、担当科目の見直しにより3科目削除、「教育方法」が「教育方法（ICTの活用を含む）」に名称変更
- ・是石 直文 准教授（兼任）について、担当科目の見直しにより1科目追加
- ・佐藤 絢子 准教授（兼任）について、担当科目の見直しにより1科目削除、3科目追加
- ・尾崎 誠 准教授（兼任）が新しく科目を担当することとなり就任、8科目を担当
- ・田口 英明 講師（兼任）が兼任に変更、担当科目に変更なし
- ・原 圭寛 講師（兼任）が兼任に変更となり10科目削除、1科目追加
- ・プリンソン スタット 講師（兼任）が兼任に変更となり1科目追加
- ・浅野 恵美 講師（兼任）について、担当科目の見直しにより1科目削除、1科目追加
- ・大久保 一成 講師（兼任）について、担当科目の見直しにより2科目削除
- ・野呂 昌生 講師（兼任）について、担当科目の見直しにより1科目削除、2科目追加
- ・西嶋 恭司 講師（兼任）が新しく科目を担当することとなり就任、2科目を担当
- ・福田 太志 講師（兼任）が新しく科目を担当することとなり就任、2科目を担当
- ・高橋 木綿子 講師（兼任）が新しく科目を担当することとなり就任、2科目を担当
- ・坪井 秀夫 講師（兼任）が新しく科目を担当することとなり就任、1科目を担当
- ・森 万里子 講師（兼任）が新しく科目を担当することとなり就任、2科目を担当
- ・飯沼 好永 講師（兼任）が新しく科目を担当することとなり就任、2科目を担当
- ・石田 満恵 講師（兼任）が新しく科目を担当することとなり就任、1科目を担当
- ・安道 健太郎 講師（兼任）が新しく科目を担当することとなり就任、1科目を担当
- ・三川 健太 講師（兼任）について、就任辞退により2科目削除
- ・早野 純市 講師（兼任）について、就任辞退により1科目削除
- ・曹 勤 講師（兼任）について、就任辞退により1科目削除
- ・落海 望 講師（兼任）について、就任辞退により2科目削除
- ・石塚 等 講師（兼任）について、就任辞退により1科目削除
- ・古屋 茂 講師（兼任）について、就任辞退により1科目削除

- (注) ・ 変更内容を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ **認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は**、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査（A C教員審査）を受けてください。**A C教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
 - ・ A C教員審査の結果、「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。
 - ・ なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。
 - ・ 不要な年度（令和4年度開設であれば令和3年度以前）の表は適宜削除してください。

(2) 専任教員数等

(注) ・ 計画の区分が「学部等連係課程実施基本組織（学科連係課程実施学科）の設置」の場合、大学設置基準第四十二条の三の二（短期大学設置基準第三条の二）に基づく「連係協力学部等（連係協力学科）」の専任教員数について、「(2)-① 設置基準上の必要専任教員数」及び「(2)-② 専任教員等数【大学】」を連係協力学部等（連係協力学科）ごとに別ファイルで作成してください。

(2)-① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における設置基準上の必要専任教員数	うち、完成年度時における設置基準上の必要教授数
	75
	38
	名

(注) ・ 大学設置基準別表第一、短期大学設置基準別表第一イ、高等専門学校設置基準第六条第二項及び第三項又は第四項により算出される専任教員数を記入してください。
 ・ 高等専門学校の場合、「うち、完成年度時における設置基準上の必要教授数」欄は「うち、完成年度時における設置基準上の必要教授・准教授数として、高等専門学校設置基準第八条により算出される必要教授・准教授数を記入してください。

(2)-② 専任教員等数【大学・高専】

設置時の計画						現在（報告時）の状況					
教授	准教授	講師	助教	計(A)	助手(A')	教授	准教授	講師	助教	計(B)	助手(B')
42	18	13	3	76	0	44	19	10	4	77	0
(42)	(18)	(13)	(3)	(76)	(0)						
現在（報告時）の完成年度時の状況						現在（報告時）の完成年度時の計画					
教授	准教授	講師	助教	計(C)	助手(C')	教授	准教授	講師	助教	計(D)	助手(D')
44	19	10	4	77	0	44	19	10	4	77	0
[2]	[1]	[Δ3]	[1]	[1]	[0]	[2]	[1]	[Δ3]	[1]	[1]	[0]

(注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、() 内に開設時の状況を記入してください。
 ・ 「現在（報告時）の状況」には、報告年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。
 ・ 「現在（報告時）の完成年度時の状況」には、認可で設置された学部等の場合は、「現在（報告時）の状況」に記入した数字に、教員審査を受審済みであり、完成年度までに就任する教員数を加えた数を、届出で設置された学部等の場合は、「現在（報告時）の状況」に記入した数字に、完成年度までに就任することが決定している教員数を加えた数を記入するとともに、 [] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：Δ1）
 ・ 「現在（報告時）の完成年度時の計画」には、予定されている完成年度時の人数を記入するとともに、[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：Δ1）

(2)-③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める定年年齢（歳）	報告時（上記(B)）の教員のうち、定年を延長して採用している教員数	完成年度時（上記(C)）の教員のうち、定年を延長して採用する教員数
66	0	3
歳	名	名

(注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、及び、報告年度の5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数及び完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
 ・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二重書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

(2)-④ 設置時の計画に対する教員充足率

$$\frac{\text{現在（報告時）の完成年度時の状況(C)}}{\text{設置時の計画(A)}} = \frac{77}{76} = \boxed{101.31} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2)-⑤ 現在（報告時）の状況における定年を延長している教員構成率

$$\frac{\text{報告時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数}}{\text{現在（報告時）の状況(B)}} = \frac{0}{77} = \boxed{0} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2)-⑥ 設置時の計画に対する助手充足率

$$\frac{\text{現在（報告時）の完成年度時の状況(C')}}{\text{設置時の計画(A')}} = \frac{0}{0} = \boxed{-} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) - ① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由			
1	准教授	隈 裕子	R5.03	選択	数値計算プログラミング	①	R5.03他大学への転籍のため就任辞退（5）			
				選択	環境情報学	①				
				選択	環境情報学実習	①				
				必修	情報学実習A	①				
				必修	情報学実習B	①				
				選択	情報学課題解決実習2B	①				
				必修	卒業研究A	①				
				必修	卒業研究B	①				
				選択	金融情報処理1	①				
				選択	金融情報処理2	①				
				選択	会計データ処理1	①				
				選択	会計データ処理2	①				
				選択	情報処理技術演習1	①				
				選択	情報処理技術演習2	①				
合計(D)				後任補充状況の集計(E)						
就任を辞退した教員数		担当科目数の合計(a)+(b)+(c)		①の合計数(a)		②の合計数(b)		③の合計数(c)		
1	人	必修	4	科目	必修	4	科目	必修	0	科目
		選択	10	科目	選択	10	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	14	科目	計	14	科目	計	0	科目

- (注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
 ・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。就任した後に辞任した教員は、以下「(3) - ②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等及び()書きで報告年度を記入してください。
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- | |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」 ・ 兼任担当教員が担当する（している）場合は「②」 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」 |
|---|

(3) - ② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由			
合計(F)				後任補充状況の集計(G)						
辞任した教員数		担当科目数の合計(a)+(b)+(c)		①の合計数(a)		②の合計数(b)		③の合計数(c)		
0	人	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目

- (注) ・ 一度就任した後に、定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員について、記入してください。
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等及び()書きで報告年度を記入してください。
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- | |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」 ・ 兼任担当教員が担当する（している）場合は「②」 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」 |
|---|

(3) - ③ 上記(3) - ① ・ (3) - ② の合計

合計(D)+(F)				後任補充状況の集計(E)+(G)						
辞任等した教員数		担当科目数の合計(a)+(b)+(c)		①の合計数(a)		②の合計数(b)		③の合計数(c)		
1	人	必修	4	科目	必修	4	科目	必修	0	科目
		選択	10	科目	選択	10	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	14	科目	計	14	科目	計	0	科目

(3) - ④ 設置時の計画に対する教員辞任率

$$\frac{(3) - ③ \text{合計(D)+(F)}}{(2) - ② \text{設置時の計画(A)}} = \frac{1}{76} = 1.31\%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) - ⑤ 令和4年度報告書から、新たに辞任等した専任教員等の状況

1 人

- (注) ・ (3) - ①、(3) - ②で赤字で記載した専任教員数の合計数を記載してください。
 ・ 令和5年度開設の学科等の場合、(D) + (F) と同数を記載してください。

(3) 一⑥ 定年により退職した専任教員に対する後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由	
合計					後任補充状況の集計		
辞任した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)			①の合計数 (a)	②の合計数 (b)	③の合計数 (c)
0	人	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目
		計	0	科目	計	0	科目

- (注) ・ **定年により退職した全ての専任教員**について、記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等及び()書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- | |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 専任教員が担当する(している)場合は「①」 ・ 兼任担当教員が担当する(している)場合は「②」 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」 |
|---|

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

就任辞退者1名に対し、後任1名を含む合計3名の専任教員を補充しており、学生の履修等には特段の影響はないものと考えている。学生への周知方法については、年度当初のガイダンスにおいて時間割冊子や学生便覧、ガイダンス資料などの配布及び説明により、必要な周知を行っており、後任(新任)教員の紹介も行っている。

- (注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

6 附帯事項等に対する履行状況等

区 分	附 帯 事 項 等	履 行 状 況	今後の の実施計画
届出時 (令和4年)	該当なし		

- (注) ・ 「認可時」には、認可時または届出時に付された附帯事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る附帯事項を除く。以下同様。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入してください。
- ・ 認可時または届出時に付された附帯事項に対する履行状況等の記載に当たっては、以下のとおりに記載してください。
 - 【令和4年度報告書から記載内容に変更がある場合】
令和4年度報告書の記載内容を転記し文末に「(4)」と記載した上で、変更後の「履行状況」及び「今後の実施計画」を記載し文末に「(5)」と記載してください。
 - 【令和4年度報告書から記載内容に変更がない場合】
令和4年度報告書の記載内容を転記し文末に「(4)(5)」と記載してください。
 - 【令和5年度から新たに調査対象となった学科等又は令和4年度設置計画履行状況調査で付された指摘の場合】
「履行状況」及び「今後の実施計画」を記載し文末に「(5)」と記載してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査結果」には、当該年度の調査の結果、当該大学に付された指摘を全て記入するとともに、付された指摘に対する履行状況等について、具体的かつ明確に記入してください。その履行状況等の参考や根拠となる資料があれば、添付してください。
 - ・ 「履行状況」では、履行中であれば「履行中」、履行が完了していれば「履行済」を選択してください。
 - ・ 該当がない場合には、「附帯事項等」の部分に「該当なし」と記入してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査結果」には、当該調査の実施年度の年を記入してください。

7 その他全般的事項

<情報学部>

(1) 設置計画変更事項等

設置時の計画	変更内容・状況、今後の見通しなど
	変更なし

(注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

(2) 教員の資質の維持向上の方策（FD・SD活動含む）

① 実施体制

a 委員会の設置状況

全学を対象とするFD・SD委員会を設置している。
FD・SD委員会規程を別途添付する。

b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む）

令和2年度は6回開催。教員委員（6名）の出席率は97.2%。
令和3年度は5回開催。教員委員（6名）の出席率は100%。
令和4年度は6回開催。教員委員（6名）の出席率は94.4%。

c 委員会の審議事項等

- ・ FD・SD研修会の実施計画について
- ・ FD・SD研修会の実施報告について
- ・ 授業アンケート結果の確認・検討・活用について
- ・ ベストティーチャーズ賞の選考について
- ・ 大学認証評価のFD活動報告について
- ・ FD・SD委員会規程の改定について

② 実施状況

a 実施内容

- ・ 教員相互の授業参観（FD）
- ・ 大学全体状況把握と今後の対応について（FD）
- ・ コロナ以降の授業運営について（FD）
- ・ 学修成果の可視化と教育の質保証について（FD）
- ・ 産学交流フォーラムにおける研究発表の聴講及びパネルセッションへの参加（FD）
- ・ TA・SA対象研修会（FD）
- ・ 教育力向上アクティブラーニング特別研修（FD・SD）
- ・ 職員授業参観（SD）
- ・ ストレスチェック分析報告会（SD）
- ・ 定例職員研修会（SD）
- ・ 中堅職員向け研修会（SD）
- ・ SDオンデマンド研修（SD）
アカデミックハラスメント対策研修、研究倫理・コンプライアンス研修、個人情報保護研修、SNSリスク対策研修

b 実施方法

F D 研修会については、対面での実施のほか、オンライン配信、動画によるオンデマンド受講などを併用しており、原則、全ての常勤教員を対象とし、非常勤教員については原則、任意参加としている。S D 研修会についても同様に、対面での実施のほか、オンライン配信、動画によるオンデマンド受講などを併用しており、教員及び職員の内から都度、参加対象者を定めて実施している。

c 開催状況（教員の参加状況含む）

令和2年度は学部F Dを6回、大学院F Dを3回開催。教員の出席率は100%。

令和3年度は学部F Dを3回、大学院F Dを2回開催。教員の出席率は100%。

令和4年度は学部F Dを6回、大学院F Dを5回開催。教員の出席率は100%。

（参加率は年に1回以上参加している教員の割合。回数は対象者を限定している研修を除く）

（令和3年度はコロナ禍の影響により対面実施が困難となり、F D研修会の実施回数が減少した）

d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

教員相互の授業参観を毎年継続的に実施しており、都度、実施状況を見定めながら対象科目数や参観する上での観点などを見直ししている。

また、授業アンケートの結果を授業報告書に反映し、改善を促すことで、各授業単位でのP D C A サイクルを確立している。

さらに、平成26年以降、教育力向上アクティブラーニング特別研修等を通じて授業のアクティブラーニング化を推進した結果、アクティブラーニングの要素を含む授業が大学全体で97.0%となっている。

以上の取組の他、多様な学生への対応を想定した様々な研修等を行った結果、大学全体の退学・除籍率、1年次の退学・除籍率が平成22～23年度のピーク時から概ね半減した状態となっている。

③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況

a 実施の有無及び実施時期

授業評価アンケートを実施している。実施の時期は授業第15～16週目を原則としている。

b 教員や学生への公開状況、方法等

教員に対しては、自身の授業のアンケートの集計結果を通知し、授業報告書への反映を求めている。

学生に対しては、集計結果の総評（まとめ）を大学W e bサイトに掲載している。

（注）・「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。

「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

（3）教育課程連携協議会に関する事項

※専門職大学、専門職短期大学、専門職学科、専門職大学院以外は「該当なし」と記入ください。

該当なし

(4) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

設置の趣旨・目的に基づいて学生の募集活動を行い、令和5年度の情報学部入学者は定員275名に対して319名となった。教育課程第1年次の編成は順調にその取り組みを行っている。

② 自己点検・評価報告書

a 公表（予定）時期

・令和5年5月1日 公表

b 公表方法

・大学ホームページ上に公開 <https://www.shonan-it.ac.jp/outline/evaluation/>

③ 認証評価を受ける計画

(専門職大学、専門職短期大学、専門職大学院については、機関別認証評価と分野別認証評価それぞれの受審計画について記載してください。)

・次回の認証評価は令和11年に評価機関（大学基準協会）の評価を受ける予定。

(注) ・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(5) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書（令和5年度）

a 公表予定の有無 [有 ・ 無]

《aで「有」の場合》

b 公表（予定）時期 [調査結果公表後1ヶ月以内 ・ 公表後2～3ヶ月以内 ・ 公表後3ヶ月以降]

c 公表方法 [ウェブサイトへの掲載 ・ その他 ()]

《aで公表「無」の場合》

d 公表しない理由 []

※設置計画が各大学等が社会に対して着実に実現していく構想を表したものであることに鑑み、設置計画履行状況報告書については、各大学等のウェブサイト公表するなど、積極的な情報提供をお願いします。